

III アフターケア事業実績

1. 帰国研修員フォローアップチーム派遣

フォローアップチーム派遣は、帰国研修員に対するアフターケア事業の一環として、主として現在継続している集団コースに参加した帰国研修員の所属機関及び関係機関を訪問し、現地での技術指導を行うと共に、わが国で実施した研修の効果を測定し、また当該研修分野に係る当該国の技術的問題点及びニーズを把握することにより、今後の研修員受入事業並びにアフターケア事業の向上改善を目的とする。

(1) 昭和63年度帰国研修員フォローアップチーム派遣

チーム名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	指導員氏名
中小企業対策	5/21～6/8	通産省	中小企業対策	ブラジル メキシコ	3	国際協力事業団大阪国際研修センター所長 奈良産業大学経済学部教授 通産省大阪通商産業局商工部中小企業第一課課長 中村 信 山本 順一 辻井 政教
電波監視	5/30～6/11	郵政省	電波監視	ペルー パラグアイ	3	郵政省電気通信局電波部監視監理課電波監視官 郵政省電気通信局電波部監視監理課調査係長 国際協力事業団研修事業部研修第二課 福本 吉高 斎藤 泰文 大勝 恵悟
* 地熱エネルギー	6/18～7/7	文部省	地熱エネルギー	インドネシア トルコ	4	九州大学工学部地熱開発センター教授 九州大学工学部地熱開発センター助教授 九州大学工学部資源工学科助教授 国際協力事業団九州支部 古賀 昭人 福田 道博 牛島 恵輔 近藤 芳久
* 医療放射線技術	7/25～8/13	文部省	医療放射線技術	タイ ネパール インドネシア	4	大阪大学医療技術短期大学教授 大阪大学医学部附属病院診断放射線技師長 島津製作所医療機器事業部副部長 国際協力事業団大阪国際研修センター 稲本 一夫 森 嘉信 高橋 幸夫 布施 淳
視聴覚技術	8/7～8/24	JICA	視聴覚技術 (一般)(専修)	シンガポール フィリピン タイ	3	国際協力事業団国際協力総合研修所国際協力専門員 国際協力サービスセンター(インストラクター) 国際協力事業団沖縄国際センター研修課 内海 成治 島袋 和子 松永 正英

注) *は公開技術セミナー型のチーム派遣

チーム名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	指導員氏名
* テレビ放送技術	8/27～9/4	郵政省	テレビジョン放送技術 〃 〃 管理 教育テレビジョン番組 放送幹部セミナー ラジオ放送技術	スリランカ	4	郵政省通信政策局国際協力課長補佐 ④NHK放送研修センターチーフディレクター ④NHK放送研修センターチーフディレクター 国際協力事業団八王子国際研修センター 表島正靖 丹羽 甫 堀原英憲 石塚明夫
政府会計検査セミナー	9/18～10/4	会計検査院	政府会計検査セミナー	インド ネパール バングラデシュ	3	会計検査院事務総長官房調査課長 会計検査院事務総長官房調査課国際係長 国際協力事業団八王子国際研修センター研修課長 田中鶴昭 東 信男 斉藤良夫
消防行政	9/27～10/14	自治省	消防行政	インドネシア フィリピン	3	自治省消防庁消防課課長 自治省消防庁消防課職員係長兼教育係長 国際協力事業団研修事業部研修第一課 川崎正信 藤間博之 菊地智徳
繊維機械工業	10/16～10/30	通産省	繊維機械工業	ガーナ エチオピア	3	国際協力事業団名古屋国際研修センター所長事務代理 石川県工業試験場次長 通商産業省名古屋通商産業局商工部中小企業第一課長 田中 洋 石田輝男 岡田立己
鶏育種場経営	10/31～11/18	農水省	鶏育種生産技術	P N G 香 港 フィリピン	3	農林水産省畜産局畜産経営課長補佐(研修指導官) 農林水産省岡崎種畜牧場業務第2課長 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課 伊佐地 誠 河合政義 水野 隆
生活改善普及	11/6～11/27	農水省	生活改善普及	タイ フィリピン パキスタン	3	(特)農山漁家生活改善研究会事務局長 農水省経済局国際協力課事務官 ④国際協力サービスセンター監理員 堀家欣子 石崎吉男 小山洋子
監督者訓練 専門家セミナー	11/7～11/21	労働省	監督者訓練専門家セミナー	スーダン ケニア	3	労働省職業能力開発局海外協力課係長 雇用促進事業団職業訓練研究センター開発研究第1部機械系研究 国際協力事業団八王子国際研修センター参事 山形澄晴 藤沢翼也 荒金恵一

チ ャーム名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	指導員氏名
* 鉄 道 技 術	11/13 ~ 11/28	運 輸 省	鉄道車輛 〃 線路保守改良 〃 信号 〃 電化	中 国 マ レ イ シ ア	4	運輸省国際運輸観光局国際協力課専門官 日本鉄道建設公団関東支社電気第一部電気管理課課長 東日本旅客鉄道会社運輸車両部検修課課長代理 国際協力事業団研修事業部研修第一課課員 大 貫 富 夫 内 田 滋 宮 下 直 人 正 木 寿 一
婦人関係行政セミナー	11/14 ~ 12/ 2	労 働 省	婦人関係行政セミナー	ネ パ ー ル ス リ ラ ン カ イ ン ド	3	労働省婦人局婦人政策課課長補佐 財団法人少年協会 国際協力事業団研修事業部研修第2課 一 杉 一 子 鳥羽瀬 倭 枝 田 中 良 子
森 林 造 成 技 術 者	11/17 ~ 12/ 2	農 水 省	森林造成技術者	チ リ コ ロ ン ビ ア	3	林野庁指導部計画課海外林業協力室長 海外林業コンサルタンツ協会業務部長 国際協力事業団研修事業部研修第一課 林 久 晴 藤 村 隆 竹 内 康 人
ハイウェイセミナー	11/21 ~ 12/ 9	建 設 省	ハイウェイセミナー	イ ン ド タ イ マ レ イ シ ア	3	建設省土木研究所土木研究所構造橋梁部基礎研究室 日本道路公団企画調査部企画課 国際協力事業団東京国際研修センター研修課 岡 原 美 知 夫 奥 脇 郁 夫 島 田 喜 昭
鋳 山	11/27 ~ 12/10	通 産 省	鋳 山	韓 国 タ イ	3	財団法人資源開発大学校非常勤教授(前教学長) 通商産業省通商政策局技術協力課 国際協力事業団研修事業部研修第三課 小 屋 松 光 雄 日 高 俊 信 安 藤 洋 子
職 業 訓 練 指 導 員	11/28 ~ 12/17	労 働 省	職業訓練指導員 (運輸装置科) (塑性加工溶接科)	イ ン ド ネ シ ア ス リ ラ ン カ シ ン ガ ポ ー ル	3	雇用促進事業団職業訓練大学校溶接科教授 雇用促進事業団職業訓練大学校運輸装置科助教授 国際協力事業団八王子国際研修センター総務課長代理 村 本 徹 五 郎 柴 沼 克 哉 橋 浦 広 志
* 空 港 セ ミ ナ ー	12/ 8 ~ 12/23	運 輸 省	空港セミナー	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア	4	運輸省港湾技術研究所土質部滑走路研究室長 運輸省国際運輸・観光局国際航空課航空交渉調査官 青森県土木部空港建設局副参事 国際協力事業団東京国際研修センター業務課 佐 藤 勝 久 坂 本 正 城 原 精 一 清 水 輝 幸

チーム名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	指導員氏名
* 環境行政	12/11～12/25	環境庁	環境行政 廃棄物処理 上水道 環境技術 (水質保全) (大気保全)	中国 フィリピン	4	財団法人国際湖沼環境委員会副理事長 環境庁長官官房参事官 厚生省国立衛生院衛生工学部廃棄物処理室 国際協力事業団東京国際研修センター業務課 橋本道夫 小林康彦 田中勝 平井敏雄
* 野菜生産	1/5～1/22	JICA	野菜生産 野菜採種 種子生産	フィリピン インドネシア	4	筑波国際農業研修センター研修室長代理 千葉大学園芸学部助教授 株式会社みかどインターナショナル専務取締役 筑波国際農業研修センター研修指導者 利光浩三 三位正洋 船申尚 山田英一
* 稲病虫害防除	1/10～1/31	JICA	稲病虫害防除	エジプト タンザニア リベリア	3	農林水産省農業研究センター畑虫害研究室長 兵庫県立中央農業技術センター環境部次長 国際協力事業団筑波インターナショナルセンター研修課 持田作 神納浄 服部一平
河川及びダム工学	1/16～2/4	建設省	河川及びダム工学	ブラジル ホンデュラス	3	建設省土木研究所河川部長 建設省河川局河川計画課課長補佐 筑波インターナショナルセンター研修課 橋本宏 吉野清文 恵原裕樹
プラントメンテナンス	1/18～2/1	通産省	プラントメンテナンス	インドネシア タイ	3	三菱化成(株)黒崎工場エンジニアリング部課長 住友金属工業(株)小倉製鉄所設備部保全室副長 国際協力事業団九州支部 中村武久 白石一義 木村英一
農業機械整備	1/21～2/7	JICA	農業機械整備	エジプト タンザニア	3	京都大学農学部名誉教授 京都大学農学部教授 国際協力事業団大阪国際研修センター研修課 川村登 田中孝 山下良恵

チーム名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	指導員氏名
灌漑排水	1/23～2/8	JICA	灌漑排水	ブラジル ドミニカ	3	国際協力事業団筑波国際農業研修センター研修室長代理 国際協力事業団筑波国際農業研修センター研修室 国際協力事業団筑波国際農業研修センター研修室 金山 史朗 美馬 巨人 大沢 英生
計量標準	1/23～2/9	通産省	計量標準	ネパール バキスタン	3	工業技術院計量研究所計量システム部標準システム研究室主任 工業技術院計量研究所国際研究協力官室 筑波インターナショナルセンター研修課長代理 長 堀 圭一 酒 井 廣 枝 橋 本 東 一
郵政幹部セミナー	1/30～2/18	郵政省	郵政幹部セミナー	ケニア エジプト トルコ	3	郵政省郵務局国際サービス開発室室長 郵政省通信政策局国際協力課事務官 JICA研修事業部研修第二課 井 口 義 勝 松 尾 孝 人 表 光 代
航路標識	2/11～3/5	運輸省	航路標識	エジプト インド バングラデシュ	3	海上保安庁灯台部監理課航行援助システム企画室長 海上保安庁総務部国際課国際協力係長 国際協力事業団研修事業部研修第一課職員 森 勝 三 野 田 正 三 神 公 明
* がん対策	2/13～3/3	厚生省	がん対策	チリ メキシコ ペルー	3	厚生省国立癌センター放射線治療部、医員 厚生省国立癌センター運営部企画室長 国際協力事業団研修事業部研修第二課々員 利 根 康 之 伊 藤 隆 米 林 達 郎
沿海鉱物資源探査	2/20～3/11	通産省	沿海鉱物資源探査	ペルー ブラジル	3	通商産業省工業技術院地質調査所主任研究官 通商産業省工業技術院地質調査所主任研究官 JICA筑波インターナショナルセンター研修課職員 武 居 由 之 木 下 泰 正 宮 川 文 男
* 養殖一般	3/6～3/27	JICA	養殖一般 エビ増養殖技術	メキシコ ペルー エクアドル	4	宇部短期大学環境科学研究所所長 鹿児島大学水産学部教授 日本獣医畜産大学獣医畜産学部助教授 国際協力事業団神奈川国際水産研修センター研修室職員 脇 坂 宣 尚 金 沢 昭 夫 畑 井 喜 司 雄 斉 藤 宏

チ ャ ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	派 遣 国	人 数	指 導 員 氏 名
金 属 表 面 改 質 技 術	3 / 9 ~ 3 / 18	通 産 省	金 属 表 面 改 質 技 術	中 国 タ イ	3	国際協力事業団名古屋国際研修センター総務課長 田 中 洋 石川県工業試験場次長 石 田 輝 男 通商産業省名古屋通商局通商課課長補佐 小 出 敏 夫

(2) 昭和45～62年度帰国研修員フォローアップチーム派遣実績

年 度	チ ャ ッ ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
(1) 昭和45年度	(1) アジア農業班	46.3.3～3.23	農 林 省	家畜衛生コース 林業林産コース	3	マレーシア インドネシア フィリピン	3人
(2) 昭和46年度	(1) アジア中小工業班	47.1.12～2.3	通 産 省	窯業コース 鋳造コース 鍍金コース	5	マレーシア インドネシア フィリピン タイ シンガポール	5
	(2) アジア電力班	46.12.5～12.23	通 産 省	水力発電コース 火力発電コース	4	マレーシア インドネシア フィリピン タイ	2
	(3) 中南米電気通信班	47.2.1～2.28	郵 政 省	マイクロウェーブコース 搬送電話コース 電話線路コース 電話交換コース 短波無線コース テレックス通信コース 衛星通信コース 国際電信電話コース	7	メキシコ ペルー アルゼンティン ブラジル ボリヴィア コロンビア パラグアイ	3
(3) 昭和47年度	(1) 中近東職訓機械班	47.8.8～8.28	労 働 省	職訓指導員機械コース	5	タイ インド イラン トルコ エジプト	2
	(2) アジア職訓木工班	47.8.8～8.28	労 働 省	職訓指導員木工コース	4	マレーシア シンガポール	2

年 度	チ ャ ッ プ 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(3) アジア職訓電気班	47. 8. 8 ~ 8.28	労 働 省	職訓指導員電気コース	4	フィリピン タイ インドネシア	2
	(4) アジア陸運班	47.11.12 ~ 12. 1	運 輸 省	自動車整備コース 鉄道車輛コース	4	フィリピン 中華民国 マレーシア	3
	(5) アジア港湾班	47.11.12 ~ 12. 1	運 輸 省	港湾セミナー 港湾工学コース	4	フィリピン マニラ インドネシア シンガポール タイ スリランカ	3
(4) 昭和48年度	(1) アジア中近東 地震工学班	48. 9.11 ~ 10. 5	建 設 省	地震工学コース	3	インド トルコ	3
	(2) 東南アジア 測量工学班	48.11.14 ~ 12. 7	建 設 省	測量技術コース	4	マレーシア インドネシア フィリピン	3
	(3) 中南米がん対策班	48.11.27 ~ 12.23	厚 生 省	がん対策コース	4	タイ ベトナム ブラジル アルゼンティン	3
	(4) 東南アジア農業班	49. 2.26 ~ 3.21	農 林 省	稲作普及コース 農機具利用コース やさい普及コース 土地改良コース	4	コロンビア ラオス インドネシア タイ フィリピン	3

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(6) アジア結核対策班	49. 2.26 ~ 3.21	厚 生 省	結 核 対 策 コ ー ス 結 核 外 科 コ ー ス		ヴ ィ エ ト ナ ム イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン タ イ	3
(5) 昭和49年度	(1) 中近東TV放送班	49.11.11 ~ 12. 1	郵 政 省	T V 技 術 コ ー ス T V 教 育 番 組 コ ー ス T V 放 送 管 理 コ ー ス	3	イ ラ ン ト ル コ バ ン グ ラ デ シ ュ	3
	(2) アジア沿岸 魚物・地下水開発班	50. 2.23 ~ 3.18	通 産 省	沿 岸 魚 物 資 源 コ ー ス 地 下 水 開 発 コ ー ス	3	マ レ イ シ ア イ ン ド ネ シ ア タ イ	3
	(3) アジアプラスチック 工 学 班	50. 2.22 ~ 3.15	通 産 省	プ ラ ス チ ッ ク 工 学 コ ー ス	3	タ イ フ ィ リ ピ ン シ ン ガ ポ ー ル	3
	(4) アジア沿岸漁業 水 産 研 究 班	50. 2.25 ~ 3.17	農 林 省	沿 岸 漁 業 コ ー ス 水 産 研 究 コ ー ス	4	ス リ ・ ラ ン カ マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン シ ン ガ ポ ー ル	4
(6) 昭和50年度	(1) アジア犯罪防止班	50.12. 1 ~ 12.21	法 務 省	刑 事 司 法 行 政 犯 罪 防 止 コ ー ス 犯 罪 防 止 セ ミ ナ ー	3	マ レ イ シ ア ス リ ・ ラ ン カ イ ン ド	3
	(2) アジア麻薬取締班	50.12. 3 ~ 12.24	警 察 庁	麻 薬 取 締 セ ミ ナ ー	4	韓 国 シ ン ガ ポ ー ル イ ン ド ネ シ ア	3
	(3) アジア機械金属班	51. 1.18 ~ 2. 7	通 産 省	金 属 加 工 鋳 造	3	マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア	3

年 度	テ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(4) ア ジ ア 中 近 東 道 路 橋 梁 工 学 班	51. 2. 14 ~ 2. 19	建 設 省	金 属 表 面 処 理 溶 接 ハ イ ウ ェ ー セ ミ ナ ー 橋 梁 工 学	3	タ イ イ ン ド イ ラ ン	3
	(5) 南 米 経 済 開 発 班	51. 2. 25 ~ 3. 14	経 企 庁	経 済 開 発 セ ミ ナ ー	3	ベ ル ー ア ルゼンティン ブ ラ ジ ル	3
	(6) ア ジ ア 租 税 班	51. 8. 16 ~ 4. 2	大 蔵 省	租 税 セ ミ ナ ー 直 接 税 間 接 税	4	フ ィ リ ピ ン マ レ イ シ ア シ ン ガ ポ ー ル 韓 国	4
(7) 昭 和 5 1 年 度	(1) ア ジ ア 鉄 道 信 号 電 化 高 速 運 転 班	51. 10. 13 ~ 10. 29	運 輸 省	鉄 道 信 号 鉄 道 電 化 高 速 運 転	3	タ イ イ ン ド 韓 国	2
	(2) 中 近 東 ア フ リ カ 上 級 技 能 者 訓 練 班	51. 11. 18 ~ 12. 3	労 働 省	上 級 技 能 者 訓 練	3	エ チ オ ピ ア エ ジ プ ト ス リ ラ ン カ	3
	(3) ア ジ ア 国 家 行 政 地 方 行 政 班	51. 11. 24 ~ 12. 10	自 治 省	国 家 行 政 地 方 行 政	3	タ イ ネ パ ー ル	3
	(4) ア ジ ア 中 近 東 工 業 標 準 化 班	51. 12. 4 ~ 12. 19	通 産 省	工 業 標 準 化	3	マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン パ キ ス タ ン	3
	(5) 中 近 東 電 気 通 信 班	52. 1. 27 ~ 2. 13	郵 政 省	電 気 通 信 幹 部 セ ミ ナ ー マ イ ク ロ ウ ェ ー プ 搬 送 電 話 電 話 線 路	3	エ ジ プ ト イ ラ ク イ ラ ン ト ル コ	3

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(6) 南西アジア調査班	52. 3. 5 ~ 3. 23	J I C A	電 話 交 換	3	バ ン グ ラ デ シ ュ パ キ ス タ ン ア フ ガ ニ ス タ ン	2
(8) 昭和52年度	(1) 日墨交流計画調査班	52. 7. 13 ~ 7. 31	J I C A	日 墨 コ ー ス	3	メ キ シ コ コ ス タ ・ リ カ エ ル サ ル バ ド ル	3
	(2) アジア税関行政班	52. 8. 22 ~ 9. 6	大 蔵 省	税 関 行 政	2	韓 国 シ ン ガ ポ ー ル	3
	(3) アフリカ郵政幹部班	52. 9. 5 ~ 9. 26	郵 政 省	郵 政 幹 部 セ ミ ナ ー 電 気 通 信 幹 部 セ ミ ナ ー	3	エ ジ プ ト ケ ニ ア	3
	(4) アジア職業訓練指導員養成班	52. 11. 6 ~ 11. 25	労 働 省	職 業 訓 練 指 導 員 養 成	4	ガ ー ナ シ リ ア エ ジ プ ト シ ン ガ ポ ー ル	3
	(5) 中近東ガン対策 早期胃ガン診断班	52. 11. 22 ~ 12. 9	厚 生 省	ガ ン 対 策 早 期 胃 ガ ン 診 断	3	フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア エ ジ プ ト	3
	(6) アジア水路測量班	52. 11. 30 ~ 12. 15	運 輸 省	水 路 測 量 海 洋 物 理 調 査 航 路 標 識	2	フ ィ リ ピ ン タ イ	2
	(7) 南米中小工業開発班	52. 12. 9 ~ 12. 28	通 産 省	中 小 工 業 開 発 セ ミ ナ ー	3	ベ ル ー パ ラ グ ャ イ ブ ラ ジ ル	2
	(8) 南米水力火力班	53. 1. 25 ~ 2. 13	通 産 省	水 力 ・ 火 力 配 電 技 術 電 気 事 業 経 営	3	コ ロ ン ビ ア ア ル セ ン テ ィ ン ブ ラ ジ ル	3

年 度	テ ー マ 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(9) アジア農業機械整備班	53. 2. 7 ~ 2.22	農 林 省	農 業 機 械 整 備 初 処 理 精 米 加 工	3	フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア	3
	(10) 中近東電子工学班	53. 2.27 ~ 3.16	通 産 省	電 子 工 学	3	イ ラ ン ジ ョ ル ダ ン フ ィ リ ピ ン	2
	(11) アジア野菜生産班	53. 3. 1 ~ 3.16	農 林 省	野 菜 生 産 稲 作 普 及	3	ア フ ガ ニ ス タ ン ビ ル マ ス リ ラ ン カ	2
	(12) アジア水質汚濁下水道班	53. 3. 9 ~ 3.24	建 設 省	水 質 汚 濁 下 水 道	3	韓 国 フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア	2
(9) 昭和53年度	(1) 電 気 通 信 班	53. 8. 7 ~ 8.24	郵 政 省	衛星通信技術(I)コース 衛星通信技術(II)コース 国際テレックス通信コース 電話交換技術コース 国際電信電話業務コース マイクロウェーブ技術(I)コース マイクロウェーブ技術(II)コース 搬送電話技術コース 電話線路技術コース 電話網計画設計コース 国際電話交換技術コース 中南米電気通信幹部セミナー	3	メ キ シ コ ホ ン デ ュ ラ ス グ ァ テ マ ラ	4
	(2) 沿岸鉱物資源班	53. 8.20 ~ 9. 6	通 産 省	沿岸鉱物資源探査コース	3	イ ン ド バ ン グ ラ デ シ ュ ビ ル マ	3
	(3) 貿 易 振 興 班	53. 8.22 ~ 9. 9	通 産 省	貿 易 振 興 セ ミ ナ ー	3	ペ ル ー	2

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(4) 消 防 行 政 班	53. 9.10 ~ 9.21	自 治 省	消 防 行 政 コ ー ス	2	ブ ラ ジ ル グ エ ネ ズ エ ラ マ レ イ シ ア	3
	(5) 職 業 訓 練 班	53. 9.21 ~ 10. 7	労 働 省	職 業 訓 練 セ ミ ナ ー 監 督 者 訓 練 セ ミ ナ ー	3	シ ン ガ ポ ー ル タ イ マ レ イ シ ア	3
	(6) 観 光 班	53.10. 3 ~ 10.19	運 輸 省	観 光 セ ミ ナ ー	3	シ ン ガ ポ ー ル タ イ ス ー ダ ン	2
	(7) 織 布 技 術 班	53.11.20 ~ 12. 8	通 産 省	織 布 技 術 コ ー ス	3	ト ル コ バ ン グ ラ デ シ ュ イ ラ ク	3
	(8) 家 族 計 画 班	53.11.21 ~ 12. 2	厚 生 省	家 族 計 画 指 導 者 セ ミ ナ ー 家 族 計 画 広 報 セ ミ ナ ー 家 族 計 画 医 学 保 健 セ ミ ナ ー 家 族 計 画 組 織 活 動 セ ミ ナ ー	3	ス リ ラ ン カ ネ パ ー ル バ ン グ ラ デ シ ュ	3
	(9) 稲 病 害 虫 防 除 班	54. 1.10 ~ 1.25	農 林 水 産 省	稲 病 害 虫 防 除 コ ー ス	3	タ イ イ ン ド ネ シ ア	3
	(10) 地 熱 エ ネ ル ギ ー 班	54. 1.21 ~ 2. 7	文 部 省	地 熱 エ ネ ル ギ ー コ ー ス	3	フ ィ リ ピ ン エ ジ プ ト ト ル コ	3
	(11) 河 川 工 学 班	54. 1.26 ~ 2.10	建 設 省	河 川 工 学 コ ー ス	3	フ ィ リ ピ ン マ レ イ シ ア	2
	(12) 船 舶 技 術 班	54. 2.14 ~ 3. 1	運 輸 省	船 舶 技 術 コ ー ス	3	イ ン ド ネ シ ア ビ ル マ シ ン ガ ポ ー ル イ ン ド ネ シ ア	3

年 度	テ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
00 昭和54年度	(1) 結 核 対 策	54.9.6 ~ 9.21	厚 生 省	結 核 対 策 結 核 対 策 上 級 結核対策細菌技術者指導	3	フ ィ リ ピ ン タ イ イ ン ド ネ シ ア	4
	(2) 木 材 工 業 機 械	54.10.15 ~ 10.29	通 産 省	木 材 工 業 機 械	3	イ ン ド ネ シ ア シ ン ガ ポ ー ル マ レ イ シ ア	3
	(3) 日 墨 交 流 計 画	54.10.17 ~ 10.29 54.10.17 ~ 11.6	外 務 省 通 産 省 J I C A	日 墨 コ ー ス	4	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル チ リ ペ ル	4
	(4) 中 小 企 業 対 策	54.11.21 ~ 12.6	通 産 省	中 小 企 業 対 策	3	タ イ フ ィ リ ピ ン マ レ イ シ ア	2
	(5) テ レ ビ 放 送 技 術	54.10.29 ~ 11.17	郵 政 省	テ レ ビ 放 送 管 理 放 送 幹 部 セ ミ ナ ー テ レ ビ 放 送 技 術 中 近 東 テ レ ビ 放 送 管 理	3	ケ ニ ア ガ ー ナ ア ラ ブ 首 長 国 連 邦	3
	(6) 漁 業 協 同 組 合	54.11.22 ~ 12.6	農 林 水 産 省	漁 業 協 同 組 合 沿 岸 漁 業 普 及	2	ケ ニ ア 象 牙 海 岸	2
	(7) 鉄 道 車 輦	54.11.27 ~ 12.12	運 輸 省	鉄 道 車 輦 鉄 道 線 路 保 守 改 良	3	エ ジ プ ト ス ー ダ ン タ イ	3
	(8) 矯 正 保 護	55.1.21 ~ 2.6	法 務 省	矯 正 保 護 刑 事 司 法 行 政 犯 罪 防 止 (上 級)	3	イ ン ド ス リ ・ ラ ン カ バ ン グ ラ デ シ ュ	2
	(9) 婦 人 関 係 行 政	55.2.17 ~ 2.29	労 働 省	婦 人 関 係 行 政 セ ミ ナ ー	2	タ イ シ ン ガ ポ ー ル	2
	00 農 業 普 及	55.3.3 ~ 3.18	農 林 水 産 省	農 業 普 及	3	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア	2

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(1) 上 水 道 施 設	55. 3.15 ~ 3.28	厚 生 省	上 水 道 施 設	3	ネ パ ー ル イ ラ ク ト ル コ	2
	(2) 都 市 計 画	55. 3.24 ~ 4. 6	建 設 省	都 市 計 画	2	エ ジ プ ト ブ ラ ジ ル ペ ル ー	2
(1) 昭 和 5 5 年 度	(1) 職 業 訓 練 指 導 員 養 成	55. 9.20 ~ 10. 9	労 働 省	職 業 訓 練 指 導 員 養 成 コ ー ス	2	ケ ニ ア ス ー ダ ン	3
	(2) 医 療 放 射 線 技 術	55.10.16 ~ 10.31	文 部 省	医 療 放 射 線 技 術 コ ー ス	2	ビ ル マ ス リ ラ ン カ	3
	(3) 廃 棄 物 処 理	55.11. 6 ~ 11.21	厚 生 省	廃 棄 物 処 理 コ ー ス	2	タ イ マ レ イ シ ア	3
	(4) 受 入 一 般	55.11.21 ~ 12. 7	外 務 省	受 入 一 般	2	ケ ニ ア タ イ	1
	(5) 経 済 開 発 セ ミ ナ ー	55.12. 2 ~ 12.17	経 済 企 画 庁	経 済 開 発 セ ミ ナ ー	2	イ ン ド ネ シ ア タ イ	2
	(6) 計 量 標 準	56. 1.10 ~ 1.27	通 産 省	計 量 標 準 コ ー ス	2	フ ィ リ ピ ン エ ジ プ ト	3
	(7) 農 業 協 同 組 合	56. 1.12 ~ 1.31	農 水 省	農 業 協 同 組 合 コ ー ス	2	ブ ラ ジ ル パ ラ グ ア イ	3
	(8) 環 境 行 政、環 境 技 術	56. 1.21 ~ 2. 9	環 境 庁	環 境 行 政 コ ー ス 環 境 技 術 コ ー ス	2	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	3
	(9) コ ン ピ ュ ー タ ー 技 術	56. 2. 9 ~ 2.24	科 学 技 術 庁	コ ン ピ ュ ー タ ー 技 術 コ ー ス	2	パ キ ス タ ン シ ン ガ ポ ー ル	3
	(10) ハ イ ウ ェ イ セ ミ ナ ー	56. 2.17 ~ 3. 6	建 設 省	ハ イ ウ ェ イ セ ミ ナ ー	2	エ ジ プ ト ト ル コ	2
	(11) 海 運 経 営 実 務	56. 3. 5 ~ 3.20	運 輸 省	海 運 経 営 実 務 コ ー ス	2	マ レ イ シ ア シ ン ガ ポ ー ル	3

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	02 麻薬犯罪取締セミナー	56. 3. 16 ~ 3. 31	警 察 庁	麻薬犯罪取締セミナー	2	フ ィ リ ピ ン イ ン ド	3
昭 和 5 6 年 度	(1) 開発エコノミスト(工業)	56. 9. 8 ~ 56. 9. 25	通 産 省	開発エコノミスト(工業) コース	2	タ イ エ ジ プ ト	3
	(2) 微生物病研究	56. 9. 11 ~ 56. 9. 30	文 部 省	微生物病研究コース	2	ブ ラ ジ ル パ ラ グ ャ イ	3
	(3) 農地水資源開発	56. 10. 19 ~ 56. 11. 4	農 水 省	農地水資源開発セミナー	2	イ ン ド ネ シ ア バ ン グ ラ デ ィ シ ュ	3
	(4) 電気通信開発セミナー	56. 10. 19 ~ 56. 11. 3	郵 政 省	電気通信開発セミナー	2	シ ン ガ ポ ー ル ネ パ ー ル	3
	(5) 空港セミナー	56. 11. 8 ~ 56. 11. 21	運 輸 省	空港セミナー	2	タ イ ピ ル マ	3
	(6) 建設機械整備	56. 11. 10 ~ 56. 11. 27	建 設 省	建設機械整備コース	2	ケ ニ ア タ イ	3
	(7) 電波監視	56. 11. 25 ~ 56. 12. 10	郵 政 省	電波監視コース	2	マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	(8) 労働安全衛生行政セミナー	56. 11. 29 ~ 56. 12. 18	労 働 省	労働安全衛生行政セミナー	2	ボ リ ヴ ィ ア ブ ラ ジ ル	3
	(9) 稲作機械化	56. 11. 30 ~ 56. 12. 18	農 水 省	稲作機械化コース	3	マ レ イ シ ア イ ン ド	3
	00 鉱 山	57. 2. 5 ~ 57. 2. 24	通 産 省	鉱山コース	2	タ イ ボ リ ヴ ィ ア	3
	01 養 鶏	57. 2. 23 ~ 57. 3. 8	農 水 省	養鶏コース	2	ペ ル タ イ	3
	02 租税セミナー	57. 2. 24 ~ 57. 3. 11	国 税 庁	上級租税セミナー 一般租税セミナー	2	イ ン ド ネ シ ア イ ン ド	2
	03 ラジオ放送技術	57. 2. 24 ~ 57. 3. 11	郵 政 省	ラジオ放送技術コース	2	ス リ ラ ン カ イ ン ド ネ シ ア フ ィ ジ ー	2

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	04 インダストリアルデザイン	57. 8. 1 ~ 57. 8. 16	通 産 省	インダストリアルデザイン	8	タ イ	3
	05 気 象 学	57. 8. 2 ~ 57. 8. 17	気 象 庁	気象学コース	2	フ ィ リ ピ ン ホ ン コ ン フ ィ リ ピ ン マ レ ー シ ア	3
09 昭和57年度	(1) 国際捜査セミナー	57. 8. 30 ~ 57. 9. 13	警 察 庁	国際捜査セミナー	2	イ ン ド ネ シ ア	3
	(2) 地 震 工 学	57. 9. 27 ~ 57. 10. 16	建 設 省	地震工学コース	3	ネ バ ー ル メ キ シ コ ベ ル ー	3
	(3) 対中国研修員受入事業 評価・協議チーム	57. 10. 27 ~ 57. 11. 6	J I C A	受入一般	1	チ リ 中 国	2
	(4) 貨幣及び勲章製造	57. 11. 9 ~ 57. 11. 24	大 蔵 省	貨幣及び勲章製造コース	2	タ イ	3
	(5) 衛生行政セミナー	57. 11. 6 ~ 57. 11. 20	厚 生 省	衛生行政セミナー	2	ネ バ ー ル タ イ	2
	(6) 電話網計画設計	57. 11. 29 ~ 57. 12. 18	郵 政 省	電話網計画設計コース	3	ビ ル マ メ キ シ コ コ ロ ン ビ ア	3
	(7) 第三国研修電気通信分野	57. 11. 30 ~ 57. 12. 16	外 務 省 郵 政 省	マイクロウェーブコース 電気通信技術コース	2	ブ ラ ジ ル ケ ニ ア	3
	(8) 窯 業	57. 12. 7 ~ 57. 12. 22	通 産 省	窯業技術コース タイル製造技術コース 釉・着彩技術コース	2	タ イ ビ ル マ バ ン グ ラ デ ィ シ ュ	3
	(9) 灌 漑 排 水	58. 1. 22 ~ 58. 2. 6	J I C A	灌漑排水コース	2	イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	(10) 船員教育行政	58. 1. 24 ~ 58. 2. 6	運 輸 省	船員教育行政コース	2	マ レ イ シ ア シ ン ガ ポ ー ル	3
	(11) 森林造成技術者	58. 1. 30 ~ 58. 2. 17	農 水 省	森林造成技術者コース	2	ブ ラ ジ ル コ ロ ン ビ ア	3

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(02) 貿易振興セミナー(A)	58. 2. 4~58. 2. 22	通 産 省	貿易振興セミナー(A)	3	ケ ニ ア エ テ ィ オ ピ ア エ ジ プ ト	3
	(03) 医科学技術	58. 2. 8~58. 2. 23	文 部 省	医科学技術コース	2	イ ン ド ネ シ ア バ ン グ ラ デ ィ シ ュ	3
	(04) 職業訓練セミナー(II)	58. 2. 10~58. 2. 26	労 働 省	職業訓練セミナー(II)	2	エ ジ プ ト サ ウ ジ ア ラ ビ ア	3
	(05) 中近東電力	58. 1. 29~58. 2. 17	通 産 省	中近東電力コース	3	カ タ ル エ ジ プ ト モ ロ ッ コ	3
	(06) 農林水産統計	58. 2. 24~58. 3. 11	農 水 省	農林水産統計コース	2	パ キ ス タ ン ス リ ラ ン カ	3
	(07) 早期胃ガン診断	58. 2. 28~58. 3. 17	厚 生 省	早期胃ガン診断コース	2	ア ルゼンチン チ リ	3
	(08) 測量技術	58. 3. 21~58. 4. 4	建 設 省	測量技術コース	2	フ ィ リ ピ ン ケ ニ ア	3
04 昭和58年度	(1) 政府会計検査	58. 9. 24~58. 10. 12	会 計 検 査 院	政府会計検査セミナー	3	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア タ イ	3
	(2) リモートセンシング	58. 9. 25~58. 10. 14	科 技 庁	リモートセンシング	3	イ ン ド タ イ	3
	(3) 教育テレビ番組	58. 10. 11~58. 10. 26	郵 政 省	教育テレビ番組	2	イ ン ド ネ シ ア イ ン ド ネ シ ア バ ン グ ラ デ シ ュ	3
	(4) WHOフェロー受入事業実 態調査	58. 11. 3~58. 11. 16	厚 生 省	WHOフェロー個別受入	1	中 国	3
	(5) 石油化学工業	58. 11. 11~58. 11. 30	通 産 省	石油化学工業	3	ク ウ ェ イ ト サ ウ デ ィ ・ ア ラ ビ ア ア ル ジェリア	3

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(6) 雇 用 開 発	58. 11. 14 ~ 58. 12. 3	労 働 省	雇用開発セミナー	3	大 韓 民 国 マ レ イ シ ア	3
	(7) 家 畜 衛 生	58. 11. 23 ~ 58. 12. 12	農 水 省	家 畜 衛 生	3	ス リ ・ ラ ン カ メ キ シ コ	3
	(8) 家畜人工授精	58. 11. 29 ~ 58. 12. 11	農 水 省	家畜人工授精	2	パ ラ グ ア イ ブ ラ ジ ル	3
	(9) 衛 星 通 信	58. 12. 5 ~ 58. 12. 24	郵 政 省	衛 星 通 信	3	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア	3
	00 港 湾 工 学	59. 1. 6 ~ 59. 1. 25	運 輸 省	港 湾 工 学	3	エ ジ プ ト ス リ ・ ラ ン カ	3
	01 水産食品加工	59. 1. 7 ~ 59. 1. 21	J I C A	水産食品加工	2	マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	02 稻 栽 培	59. 1. 10 ~ 59. 1. 29	J I C A	稻 栽 培	3	メ キ シ コ ベ ル ー	3
	03 住 宅 建 設	59. 1. 29 ~ 59. 2. 12	建 設 省	住 宅 建 設	2	ネ パ ー ル バ ン グ ラ デ シ ュ	3
	04 国 家 行 政	59. 2. 5 ~ 59. 2. 24	人 事 院	国 家 行 政	3	タ イ ス リ ・ ラ ン カ	3
	05 日中鉄道技術協力調査団	59. 2. 4 ~ 59. 2. 12	J I C A		1	ス ー ダ ン エ ジ プ ト	1
	06 工 業 標 準 化	59. 2. 4 ~ 59. 2. 21	通 産 省	工 業 標 準 化	2	ト ル コ 中 国	3
	07 消 防 行 政	59. 2. 6 ~ 59. 2. 25	自 治 省 庁 消 防 庁	消 防 行 政	3	チ リ ベ ル ー	3
						タ イ イ ン ド バ ン グ ラ デ シ ュ	3

年 度	チ ャ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(8) 地熱エネルギー	59. 2. 10 ~ 59. 2. 26	文 部 省	地熱エネルギー	2	チ リ	3
	(9) 溶 接	59. 2. 10 ~ 59. 2. 26	通 産 省 文 部 省	溶 接 技 術	3	ボ リ ビ ア ビ ル マ ト ル コ	3
	(20) 国 別 調 査	59. 2. 24 ~ 59. 3. 11	外 務 省 郵 政 省	第三国研修及びFAOフェロ -受入一般	3	シ ン ガ ポ ー ル ケ ニ ア エ ジ プ ト	5
	(21) ガラス工学	59. 3. 27 ~ 59. 4. 14	通 産 省	ガラス工学	3	イ タ リ ア タ イ イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
(6) 昭和59年度	(1) 養 殖 一 般	59. 7. 9 ~ 59. 7. 28	J I C A	養殖一般コース	2	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	3
	(2) 国 別 調 査	59. 7. 16 ~ 59. 7. 25	J I C A		2	タ イ	2
	(3) 腎 不 全 対 策	59. 7. 24 ~ 59. 8. 10	厚 生 省	腎 不 全 対 策	3	マ レ イ シ ア イ ン ド マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	(4) 国際テレックス通信技術 国際電話交換技術 国際電信電話業務	59. 7. 30 ~ 59. 8. 18	郵 政 省	国際テレックス通信技術 国際電話交換技術 国際電信電話業務	3	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア タ イ	4
	(5) 粳処理精米加工	59. 8. 5 ~ 59. 8. 19	農 水 省	粳処理精米加工	2	ビ ル マ ス リ ・ ラ ン カ	3
	(6) 労使関係行政セミナー	59. 8. 20 ~ 59. 9. 8	労 働 省	労使関係行政セミナー	3	韓 国 マ レ イ シ ア	3
	(7) 開発エコノミスト	59. 8. 27 ~ 59. 9. 11	通 産 省	開発エコノミスト(一般)	3	シ ン ガ ポ ー ル イ ン ド ネ シ ア タ イ	3

年 度	チ ャ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(8) 都市交通セミナー	59. 9. 24 ~ 59. 10. 12	運 輸 省	都市交通セミナー	3	フ ィ リ ピ ン フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア	3
	(9) 貿易実践指導者	59. 9. 25 ~ 59. 10. 14	通 産 省	貿易実践指導者	2	香 港 ブ ラ ジ ル	3
	(10) 鉄道信号 鉄道電化	59. 10. 1 ~ 59. 10. 20	文 部 省 運 輸 省	鉄 道 信 号 鉄 道 電 化	3	パ ラ グ ア イ メ キ シ コ ア ルゼンチン	4
	(11) 包装技術	59. 10. 6 ~ 59. 10. 24	通 産 省	包 装 技 術	3	ブ ラ ジ ル エ ジ プ ト イ ン ド	3
	(12) 上級技能者訓練	59. 10. 13 ~ 59. 10. 31	労 働 省	上級技能者訓練	3	バ ン グ ラ デ シ ュ ビ ル マ	3
	(13) 地方行政	59. 11. 18 ~ 59. 12. 4	自 治 省	地 方 行 政	3	マ レ イ シ ア シ ン ガ ポ ー ル エ ジ プ ト	3
	(14) 橋梁工学	59. 11. 23 ~ 59. 12. 7	建 設 省	橋 梁 工 学	3	パ キ ス タ ン ネ バ ー ル ベ ル ー	3
	(15) 工業開発計画実務	59. 11. 24 ~ 59. 12. 12	通 産 省	工 業 開 発 計 画 実 務	3	ボ リ グ イ ア コ ロ ン ビ ア バ ン グ ラ デ シ ュ	3
	(16) 電話交換技術(I)(II)	59. 12. 3 ~ 59. 12. 22	郵 政 省	電 話 交 換 技 術 (I) (II)	3	ス リ ・ ラ ン カ エ ジ プ ト ス リ ・ ラ ン カ	4
	(17) 野菜生産	60. 1. 6 ~ 60. 1. 27	J I C A	野 菜 生 産	3	イ ン ド ネ シ ア タ イ マ ラ ウ イ タ ン ザ ニ ア	

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(18) 税 関 行 政	60. 1. 20 ~ 60. 2. 8	大 蔵 省	税 関 行 政	3	エ ジ プ ト イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア	3
	(19) 耐 火 物 製 造 技 術	60. 4. 6 ~ 60. 4. 27	通 産 省	耐 火 物 製 造 技 術	3	タ イ ト ル コ タ イ	3
	(20) 防 災 技 術 セ ミ ナ ー	60. 4. 8 ~ 60. 4. 23	科 技 庁	防 災 技 術 セ ミ ナ ー	2	イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア	3
昭 和 6 0 年 度	(1) 工 業 所 有 権 制 度 〃 セ ミ ナ ー	60. 6. 29 ~ 60. 7. 17	通 産 省	工 業 所 有 権 制 度 工 業 所 有 権 セ ミ ナ ー	2	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	3
	(2) 沿 岸 漁 業 普 及 実 技 (I) 〃 理 論 (II)	60. 7. 1 ~ 60. 7. 20	J I C A	沿 岸 漁 業 普 及 実 技 (I) 〃 理 論 (II)	3	ブ ラ ジ ル ペ ル コ ロ ン ビ ア	3
	(3) 船 舶 技 術	60. 7. 6 ~ 60. 7. 26	運 輸 省	船 舶 技 術	3	バ ン グ ラ デ シ ュ ス リ ・ ラ ン カ フ ィ リ ピ ン	3
	(4) 土 質 及 び 基 礎 工 学	60. 7. 13 ~ 60. 7. 28	建 設 省	土 質 及 び 基 礎 工 学	2	コ ロ ン ビ ア ペ ル	3
	(5) 職 業 訓 練 指 導 員 養 成 (電 気 科)	60. 7. 15 ~ 60. 8. 1	労 働 省	職 業 訓 練 指 導 員 養 成 (電 気 科)	3	マ レ イ シ ア シ ン ガ ポ ー ル ス リ ッ ラ ン カ	3
	(6) 犯 罪 防 止	60. 7. 28 ~ 60. 8. 17	法 務 省	犯 罪 防 止 (上 級) 〃 (矯 正 保 護) 刑 事 司 法 行 政	3	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア 韓 国	3 (1)
	(7) 寄 生 虫 予 防 指 導 者	60. 7. 30 ~ 60. 8. 16	厚 生 省	寄 生 虫 予 防 指 導 者	2	ブ ラ ジ ル コ ロ ン ビ ア	3
	(8) 電 力	60. 8. 11 ~ 60. 8. 30	通 産 省	水 力 発 電	3	イ ン ド	4

年 度	テ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(9) 農 業 利 用	60. 8. 13 ~ 60. 8. 23	文 部 省	火 力 発 電 電 気 事 業 経 営 配 電 技 術 農 業 利 用	2	タ イ イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	(10) 交 通 警 察 行 政 セ ミ ナ ー	60. 9. 22 ~ 60. 10. 11	警 察 庁	交 通 警 察 行 政 セ ミ ナ ー	3	タ イ イ ン ド シ ン ガ ポ ー ル	3
	(11) 通 信 線 路 技 術	60. 10. 7 ~ 60. 10. 26	郵 政 省	通 信 線 路 技 術	3	イ ン ド ネ シ ア ネ パ ー ル パ キ ス タ ン	3
	(12) 電 気 製 鋼 技 術	60. 10. 7 ~ 60. 10. 28	通 産 省	電 気 製 鋼 技 術	3	フ ィ リ ピ ン ス リ ・ ラ ン カ ト ル コ	3
	(13) 水 路 測 量 海 洋 物 理 調 査	60. 10. 26 ~ 60. 11. 14	運 輸 省	水 路 測 量 海 洋 物 理 調 査	3	エ ジ プ ト イ ン ド ネ シ ア バ ン グ ラ デ シ ュ	4
	(14) 建 設 施 工	61. 1. 10 ~ 61. 1. 26	建 設 省	建 設 施 工	3	マ レ イ シ ア パ キ ス タ ン サ ウ ジ ア ラ ビ ア	3
	(15) 上 水 道 施 設	61. 1. 14 ~ 61. 2. 2	厚 生 省	上 水 道 施 設	3	ケ ニ ア シ ン ガ ポ ー ル ス リ ・ ラ ン カ	3
	(16) 無 線 通 信 技 術 (I)	61. 1. 19 ~ 61. 2. 6	郵 政 省	無 線 通 信 技 術 (I)	3	ネ パ ー ル ザ ン ビ ア エ テ ィ オ ピ ア	3
	(17) 林 業 林 産 研 究	61. 2. 12 ~ 61. 2. 25	農 水 省	林 業 林 産 研 究	2	エ ジ プ ト タ イ ビ ル マ	3
	(18) 地 下 水 資 源 開 発	61. 2. 14 ~ 61. 3. 5	通 産 省	地 下 水 資 源 開 発	3	エ ジ プ ト	3

年 度	チ ャ ーム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(9) 鉄鋼材試験検査技術	61. 2. 18 ~ 61. 3. 1	通 産 省	鉄鋼材試験検査技術	2	エ テ ィ オ ピ ア タ ン ザ ニ ア ビ ル マ タ イ	3
	(10) 労働統計セミナー	61. 3. 9 ~ 61. 3. 19	労 働 省	労働統計セミナー	2	イ ン ド ネ シ ア タ イ	3
(17) 昭和61年度	(1) プラスチック	61. 7. 14 ~ 61. 7. 31	通 産 省	プラスチック	3	イ ラ ン ト ル コ エ ジ プ ト	3
	(2) 同窓会活動	61. 7. 17 ~ 61. 7. 27	J I C A	同窓会活動	3	イ ン ド フ ィ リ ピ ン シ ン ガ ポ ー ル	2
	(3) 輸出入食品検査技術	61. 7. 28 ~ 61. 8. 16	厚 生 省	輸出入食品検査技術	3	ビ ル マ マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	(4) 鉱山保安	61. 8. 4 ~ 61. 8. 18	通 産 省	鉱山保安	2	ペ ル ー ボ リ ヴ ィ ア	3
	(5) 経済開発セミナー	61. 8. 4 ~ 61. 8. 24	経 企 庁	経済開発セミナー	3	ペ ル ー ブ ラ ジ ル パ ラ グ ァ イ	3
	(6) バス・トラック設備	61. 10. 15 ~ 61. 11. 7	J I C A	バス・トラック設備	3	ザ イ ー ル ガ ボ ン セ ネ ガ ル	2
	(7) 窯業開発セミナー	61. 10. 21 ~ 61. 11. 9	通 産 省	窯業開発セミナー	3	ス リ ・ ラ ン カ タ イ	3
	(8) 農業普及	61. 10. 27 ~ 61. 11. 15	農 水 省	農業普及	3	フ ィ リ ピ ン タ イ ビ ル マ	3

年 度	チ ャ ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(9) 職業訓練指導員養成 (木工)	61. 11. 28 ~ 61. 12. 14	労 働 省	職業訓練指導員養成(木工)	2	ス リ ・ ラ ン カ ケ ニ ア	3
	(10) 電気通信技術 (データ通信) (公開技術セミナー型)	61. 11. 29 ~ 61. 12. 16	郵 政 省	電気通信技術関係15コース	2	ス ー ダ ン メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	4
	(11) 熱処理技術	61. 12. 1 ~ 61. 12. 21	通 産 省	熱処理技術	3	タ イ ス リ ・ ラ ン カ イ ン ド ネ シ ア	3
	(12) 環境衛生 (公開技術セミナー型)	61. 12. 6 ~ 61. 12. 20	厚 生 省	廃棄物処理 上水道施設 下水道技術	2	マ レ イ シ ア タ イ	4
	(13) 漁業協同組合	62. 1. 19 ~ 62. 2. 7	J I C A	漁業協同組合	3	バ ン グ ラ デ シ ュ マ レ イ シ ア イ ン ド ネ シ ア	3
	(14) 建築技術	62. 1. 24 ~ 62. 2. 8	建 設 省	建築技術	2	メ キ シ コ コ ロ ン ビ ア	3
	(15) アイソトープ放射線の 医学・生物学利用	62. 1. 26 ~ 62. 2. 14	科 技 庁	アイソトープ, 放射線の 医学・生物学利用	3	韓 国 マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
	(16) テレビジョン放送技術 (公開技術セミナー型)	62. 2. 5 ~ 62. 2. 24	郵 政 省	テレビジョン放送技術関係 5コース	2	パ ラ グ ャ イ ペ ル ー	4
	(17) 予防衛生(結核対策) (公開技術セミナー型)	62. 2. 5 ~ 62. 2. 20	厚 生 省	結核対策 結核対策細菌技術 結核対策指導者	2	バ ン グ ラ デ シ ュ ビ ル マ	3
	(18) 経営管理	62. 2. 2 ~ 62. 2. 21	通 産 省	経営管理	2	シ ン ガ ポ ー ル 中 国	4
	(19) 観光振興セミナー	62. 2. 18 ~ 62. 3. 6	運 輸 省	観光振興セミナー	3	ネ パ ー ル マ レ イ シ ア	3

年 度	テ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(2) 造船経営管理セミナー	62. 2. 23 ~ 62. 3. 10	運 輸 省	造船経営管理セミナー	3	フ ィ リ ピ ン フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア	3
	(2) 経済開発セミナー (公開技術セミナー型)	62. 3. 9 ~ 62. 3. 30	通 産 省	経済開発セミナー 開発エコノミスト(一般)	2	タ イ ケ ニ ア エ ジ プ ト	4
	(2) 都市計画 (公開技術セミナー型)	62. 4. 5 ~ 62. 4. 16	建 設 省	都市計画 総合都市交通施設計画	2	イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン	3
(8) 昭和62年度	(1) 認証制度	62. 7. 17 ~ 62. 8. 2	通 産 省	認証検査制度 工業標準化 // 品質管理セミナー	2	サ ウ ジ ア ラ ビ ア ガ ー ナ	3
	(2) 植物遺伝資源	62. 7. 20 ~ 62. 8. 10	農 水 省	植物遺伝資源	3	タ イ イ ン ド 中 国	3
	(3) 農業協同組合	62. 9. 5 ~ 62. 9. 21	農 水 省	農業協同組合	2	ナ イ ジ ェ リ ア ガ ー ナ	3
	(4) 地震工学及び地震学 (公開技術セミナー型)	62. 9. 18 ~ 62. 10. 6	建 設 省	地震工学 // セミナー	2	チ リ コ ロ ン ビ ア	4
	(5) 沿岸漁業振興 (公開技術セミナー型)	62. 9. 29 ~ 62. 10. 26	J I C A	沿岸漁具漁法 I・II 漁業協同組合 小型漁船の船体・機関保守等	2	ア ルゼンテーション チ リ	4
	(6) 金属加工	62. 10. 2 ~ 62. 10. 18	通 産 省	鋳造技術 金属加工技術	2	ト ル コ タ ン ザ ニ ア	3

年 度	チ ャ ッ プ 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	(7) 電気通信 (公開技術セミナー型)	62. 10. 4 ~ 62. 10. 18	郵 政 省	NTT関係8コース KDD関係6コース 郵政省関係1コース	2	中 国 フ ィ リ ピ ン	4
	(8) 国際電気通信	62. 10. 9 ~ 62. 10. 28	郵 政 省	国際データ通信技術 国際電信電話技術 国際通信業務 国際テレックス通信技術	8	ク ウ ェ イ ト バ キ ス タ ン エ ジ プ ト	3
	(9) 情報処理 (公開技術セミナー型)	62. 10. 15 ~ 62. 10. 31	J I C A	情報処理関係13コース	2	マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	4
	(10) 中小企業開発 (公開技術セミナー型)	62. 10. 16 ~ 62. 11. 1	通 産 省	工業開発計画実務 中小工業開発セミナー // 振興指導者訓練	2	タ イ イ ン ド ネ シ ア	4
	(11) 職業訓練	62. 11. 4 ~ 62. 11. 21	労 働 省	職業訓練指導員 (電子・機械)	2	ブ ラ ジ ル バ ラ グ ア イ	3
	(12) 環境衛生 (公開技術セミナー型)	62. 11. 11 ~ 62. 12. 1	厚 生 省 環 境 庁	廃棄物処理 上水道施設 環境技術(大気保全)	2	ブラジル(サンパウロ) メ キ シ コ	4
	(13) 治工具生産技術	62. 11. 13 ~ 62. 11. 30	通 産 省	治工具生産技術	2	ビ ル マ フ ィ リ ピ ン	3
	(14) 繊維高分子	62. 11. 18 ~ 62. 12. 4	通 産 省	繊維高分子	8	イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン 香 港	3

年 度	チ ャ ッ プ 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	05 家族計画	62. 11. 27 ~ 62. 12. 18	厚 生 省	家族計画指導者セミナー 〃 組織活動セミナー 〃 医学保健セミナー	2	エ ジ プ ト リ ベ リ ア	3
	06 貿易振興	62. 12. 2 ~ 62. 12. 22	通 産 省	貿易振興セミナーA	3	パ キ ス タ ン ネ バ ー ル イ ン ド	3
	07 国土開発	63. 1. 7 ~ 63. 1. 23	国 土 庁	国土開発セミナー	3	タ イ 国 中 国 イ ン ド ネ シ ア	3
	08 農業機械 (公開技術セミナー型)	63. 1. 8 ~ 63. 2. 4	J I C A	稲作機械化 農業機械設計 稲作(一般) 〃 (専修)	2	ケ ニ ア タ ン ザ ニ ア	4
	09 精神薄弱福祉	63. 1. 25 ~ 63. 2. 12	厚 生 省	精神薄弱福祉	3	ビ ル マ ス リ ラ ン カ 香 港	3
	10 TV放送	63. 1. 27 ~ 63. 2. 15	郵 政 省	TV放送技術I・II 教育TV放送技術I・II	2	バ ナ マ コ ロ ン ビ ア	3
	21 麻薬犯罪防止	63. 1. 27 ~ 63. 2. 13	警 察 庁	麻薬犯罪取締セミナー	3	タ イ 国 韓 国 香 港	3
	22 鉄 道	63. 2. 7 ~ 63. 2. 21	運 輸 省	鉄道線路保守改良	2	ア ルゼンティン	3

年 度	チ ャ ー ム 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コ ー ス	国 数	訪 問 国 名	人 数
	23) 港 湾 (公開技術セミナー型)	63. 2. 14 ~ 63. 3. 1	運 輸 省	港湾工学 港湾セミナー	2	ポ リ ヴ ィ ア メ キ シ コ ア ルゼンティン	4
	24) 統 計	63. 2. 15 ~ 63. 3. 4	総 務 庁	一般統計 ADP(自動データ処理)	3	イ ン ド ネ シ ア バ ン グ ラ デ シ ュ イ ン ド	3
	25) 農地水資源開発	63. 2. 19 ~ 63. 3. 6	農 水 省	農地水資源開発	2	エ ジ プ ト タ ン ザ ニ ア	3
	26) 租 税	62. 2. 29 ~ 63. 3. 17	大 蔵 省	一般租税セミナー 上級 "	3	韓 国 シ ン ガ ポ ー ル ス リ ・ ラ ン カ	3
	27) 下 水 道	63. 2. 29 ~ 63. 3. 20	建 設 省	下水道技術	2	ペ ル ー ブ ラ ジ ル	3
	28) 衛生行政 (公開技術セミナー型)	63. 3. 13 ~ 63. 3. 27	厚 生 省	衛生行政 結核対策 " 技術者 " 細菌技術	2	タ イ ネ バ ー ル	4

2. 単独機材供与実績

No	国名	案件名	主な機材	金額	要請機関
1	マレーシア	番組編成研修用機材	自動編集制御装置他	※ 45,001,000	アジア太平洋放送開発研究所
2	スリランカ	TV放送用機材(第三国研修)	取材編集システム他	50,164,468円	国営TV放送局
3	タイ	労働安全衛生用教材	X線レントゲン車他	※ 55,486,400	マヒドン大学
4	〃	都市計画技術指導用機材	ビデオプロジェクター, スクリーン他	※ 15,869,000	都市計画局
5	エジプト	土壌・水質分析機材	原子吸光分光光度計他	48,916,467	農業省土地開発庁
6	ベナン	医療用機材	内視鏡他	19,977,858	コトヌー国立大学病院
7	ガボン	放送用機材	VTR, カメラ, テープレコーダー他	39,719,779	第一放送局
8	タンザニア	乳業用機材	冷凍車他	36,241,313	アルーシャ乳業公社
9	〃	医療用機材	救急車他	8,519,833	厚生省ムヒンビリ病院
10	ジンバブエ	衛生通信機材	TVモニター機器他	42,184,841	郵便電気通信公社
11	コロンビア	石炭化学分析用機材	ガス分析器, 原子吸光器他	15,775,245	国立アンティオキア大学
12	メキシコ	デジタル伝送用機材(第三国研修)	デジタルマイクロ波装置他	※ 42,935,000	電気通信学園
13	〃	選鉱用機材(第三国研修)	プラズマ発光分光分析装置他	47,848,412	鉱業振興局選鉱製錬研究所
14	パラグアイ	環境保存用機材	生物顕微鏡, 分光光度計他	34,789,222	アスンシオン大学基礎科学部
15	ペルー	医療用機材	超音波診断装置他	50,346,707	厚生省ポリクリニコヘスマリア診療所

合計

(15件)

553,775,545

※は輸送完了せず輸送費含まず

※は現地調達を含むため現在金額確定せず

3. 文献供与実績

(1) 一般図書

文 献 名	部 数	供与対象帰国研修員研修コース分野
ルック・ジャパン	65,232	運輸交通, 社会基盤, 通信放送, 人的資源, 保健医療, 社会福祉の分野
ファーミング・ジャパン	11,922	農林, 畜産, 林業, 林産物の分野
テクノ・ジャパン	23,796	鉱業, 工業, エネルギーの分野
ザ・ジャパンエコノミックレビュー	30,216	開発計画, 行政, 公益事業, 商業貿易, 観光, 科学文化, その他の分野
ジャパン・エコー	2,880	高級研修員
インター・セクト	15,024	準高級研修員
計	149,070	

(2) 技術図書

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
1	受精卵移植技術	Brackeff, B. G. : New technologies in animal breeding. Hafez, E. S. : Reproduction in farm	6 6
2	触媒科学研究	Handbook of chemistry and physics. Barrow, G. M. : Physical chemistry.	6 6
3	家畜人工授精	Hunter, R. H. : Physiology and technology of reproduction in female domestic animal.	6
4	選鉱製錬	Barnes, H. : Geochemistry of hydrothermal ore deposites. Edwards, R. : Ore deposit geology. Ribbe, P. H. : Feldspar mineralogy. Taylor, H. P. : Stable isotopes in high temperature geological processes.	1 1 1 1
5	"	Ritcety, G. M. : Solvent extraction principles and applications to process metallurgy, pt. 1.	1
6	"	Kuryk, V. : Precious metals.	1
7	"	Bates, R. : Glossary of geology. Barnes, H. L. : Geochemistry of hydrothermal ore deposites.	1 1
8	"	Kuryk, V. : Precious metals.	1
9	"	Weiss, N. L. : SME mining engineering handbook.	1
10	"	Habashi, F. : Principles of extractive metallurgy, vol. 2. - " - vol. 1.	1 1

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
10	選鉱製錬	Habashi, F. : Principles of extractive metallurgy, vol. 2. - " - vol. 1.	1 1
12	"	Pearce, S. C. et al. : Manual of crop experimentation. Capello, S. M. : Agricultural productivity.	1 1
13	"	Sande, M. A. et al. : Respiratory infections.	1
14	"	General catalogues for food machinery of Japan.	1
15	"	Krutz, G. et al. : Design of agricultural machinery. Crossley, P. : Small farm mechanization for developing countries. Esmay, M. L. : Agricultural mechanization in developing countries.	1 1 1
16	"	Edwards, R. G. : Concepts in the human female.	1
17	稲育種	Rice genetics.	1
18	"	Crist, D. H. : Rice.	1
19	稲栽培	Tsunoda, S. : Biology for rice. Weather and rice.	1 1
20	土 壤	Datta, S. K. et al. : Nitrogen economy of flooded soils.	1
21	通信工学	Lyman, P. : The future of management education and development. Kuhn, R. H. : Handbook for creative and innovative managers.	1 1

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
2 2	通信工学	Kuriloff, A. H. : Starting and managing the small business. Clarke, J. : Advances in radar techniques. Ralphs, J. D. : Principles and practice of multi frequency telegraphy.	1 1 1
2 3	SEAFDEC C/P	Harris, G. P. : Phytoplankton manual Fryxell, G. A. : Survival strategies of the algae. Parsons, T. R. et al. : Biological of oceanographic.	1 1 1
2 4	アルゼンティン国サンロケ病院消化器診断 C/P	Silverstein, F. : Atlas of gastrointestinal endoscopy.	1
2 5	農業気象災害 C/P	植物防疫講座(病害編, 害虫編, 農薬行政編) 植物病理学実験法	1 1
2 6	海洋牧場システム	原色日本大型甲殻類図鑑(1) " (2) 原色海水魚類図鑑(1) " (2)	7 7
2 7	栄養学	Shils, M. E. : Modern nutrition on health and disease.	1
2 8	組織培養	Brojwani, S. S. : Plant tissue culture.	1
2 9	測量技術(測地測量)	King, R. W. et al. : Surveying with GPS.	8
3 0	測量技術 (地図編集・印刷)	日本国際地図学会 : Cartographic activities in Japan.	11

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
3 1	植物遺伝資源	Oka, H. I. : Origin of cultivated rice. Abstract of statistics on agriculture, forestry and fisheries.	2 2 2 2
3 2	防災技術セミナー	Katoshima International Conference on Volcanoes abstracts.	2 1
3 3	鉱山保安	Peal, R. et al. : Mining engineer's handbook.	2 1
3 4	水 管 理	Nakagawa, S. : Advanced rice cultivation, irrigation and drainage technology in Japan. French, R. H. : Open-channel hydraulics.	1 1 1 1
3 5	かんがい排水	Nakagawa, S. : Advanced rice cultivation, irrigation and drainage technology in Japan. French, R. H. : Open-channel hydraulics.	1 3 1 3
3 6	開発エコノミスト(工業)	Osumi, K. : Economic planning and agreeability.	2 4
3 7	労使関係行政	Hosei University International Center : Collective bargaining and industrial democracy.	2 1
3 8	TV放送管理	Nishimoto, M. : Development of educational broadcasting in Japan.	2 3
3 9	大気保全	産業公害防止協会 : Environmental protection in the industrial sector in Japan.	2 0
4 0	小型漁船の船体機関保守	Henshall, S. H. : Medium and high speed diesel engines for marine use.	8
4 1	養殖一般	Aquaculture organisms of the world. (JICA text)	1 0

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
4 2	養殖一般	McLarny, W. : The freshwater aquaculture book.	8
		Lannan, J. E. : Principles and practice of pond aquaculture.	8
4 3	沿岸漁具漁法 I, II (実技・理論)	Nomura, M. : Fishing techniques. (JICA text)	2 6
4 4	金属加工	Proceedings of International Symposium on New Aspects of Sheet Metal Forming.	2 1
4 5	鑄 造	宮本ヒロシ: Recent research on mechanical behavior of solids.	2 2
4 6	電気製鋼	International Conference on Sheet Rolling, Science and Technology of Flat Rolled Products.	1 9
4 7	治 工 具	NC/CNC machining. NC machine tool elements.	2 1 2 1
4 8	中小企業開発セミナー	中小企業白書(英語版)(中小企業庁)	1 5
4 9	中小企業開発セミナー	中小企業白書(中小企業庁)	1 5
5 0	工業開発計画実務	日本の中小企業(VTR)	2 6
5 1	熱 処 理	American Society of Metals : Heat treating.	8
5 2	〃	American Society of Metals : Heat treating.	9
5 3	タイル技術	Bowles, J. E. : Engineering properties of soils and their measurement.	1 0
5 4	タイル技術	Bowles, J. E. : Engineering properties of soils and their measurement.	9

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
5 5	稲病害虫防除	Japanese pesticides guide. Yamada, N. : Possibilities of increasing rice production in Southeast Asia by improving agricultural technology. Nishimura, S. : Molecular determinants of plant diseases.	2 4 2 4 2 4
5 6	貿易実践指導者	Yonekawa, S. : Business history of general trading companies. Economic planning Agency : Economic survey of Japan.	2 4 2 4
5 7	農業利用	Matthews, G. A. : Pesticides application methods. Abstract of statistics on agriculture forestry and fisheries.	1 4 1 4
5 8	水産食品加工	Wheaton, F.W. : Processing aquatic food products.	2 0
5 9	輸出入食品検査技術	Furusawa, K. : Food sanitation law. Food sanitation law, food additives in Japan	1 7
6 0	食品微生物検査	ICMSF : Micro organisms in food.	7
6 1	海洋保全	White, H. H. : Concepts in marine pollution measurements.	5
6 2	マネージメント	Sprogue, R. H. : Building effective decision support systems.	1 7
6 3	オンラインシステム設計	Bocim, B.W. : Software engineering economics. Shoman, M. L. : Software engineering economics.	1 6
6 4	データベースシステム設計	Martin, J. : Managing the data-base environment.	1 5

No	研修コース名	文 献 名	送付 部数
65	シニアプログラマ(A)	Freedman, D. P. : Handbook of walkthrough inspections and technical review.	14
66	シニアプログラマ(B)	Freedman, D. P. : Handbook of walkthrough inspections and technical review.	15
67	インストラクタ	Freedman, D. P. : Handbook of walkthrough inspections and technical review.	13
68	汎用パッケージ利用	Sprogue, R. H. : Building effective decision support systems.	12
69	パーソナルコンピュータ (A)	Jeffrey, K. : OS-2, standard ed. 1.0	15
70	パーソナルコンピュータ (B)	Jeffrey, K. : OS-2, standard ed. 1.0	15
71	視聴覚技術(一般)	Millerson, G. : The technique of television production.	12
72	視聴覚技術(専修)	Millerson, G. : The technique of television production.	12
73	日本語専修(A)	Mizutani, O. : An introduction to modern Japanese, with tape.	10
74	日本語専修(B)	Mizutani, O. : An introduction to modern Japanese, with tape.	11
75	さとうきび栽培	Alexander, A. G. : Sugarcane physiology.	5
76	麻薬犯罪取締セミナー	Dream of stimulant abuser. (VTR)	37
77	放送研修	NHK-CTI report, no. 1. 技術情報誌「きぬた」改題	174
78	開発エコノミスト(一般)	Dornbusch, R. : Macroeconomics.	7

4. 帰国研修員同窓会一覧表

NO.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	備考 (1989年3月現在) (研修員受入人数)
1	フィリピン	PHILIPPINE-JAPAN FELLOWS ASSOCIATION (PHILJAJA)	1967.6	4,746 人 内、元研修員 4,604 人	氏名 MR. ATTY ERNESTO P. MARTINEZ 職業 PRESIDENTIAL STAFF DIRECTOR OFFICE OF PRESIDENT 研修科目 NAT'L GOVERNMENT ADMINISTRATION 来日年 1973	Rm. 413 Integrated Research & Training Center TUP Compound, San Marcelino, Ermita Manila, Philippines.	(人) 4,845
2	インド	JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY (JICA) ALUMNI ASSOCIATION (Regd.) NEW DELHI (INDIA)	1971.5	395 人 内、元研修員 395 人	氏名 MR. JUSTICE M. K. CHAWLA 職業 デリー高等裁判所判事 研修科目 Formation of a sound sentencing 来日年 1976, 1987 Structure & Policy	C/O Mr. M. K. Chawla 18, Ashok Road, New Delhi - 110001 INDIA	2,253
3	ネパール	NEPAL JAPAN STUDENTS & TRAINEES CLUB	1972.2	300 人 内、元研修員 250 人	氏名 MR. SATYA NARAYAN RATHI 職業 Director General of Dept. of Buildings 研修科目 地震工学 来日年 1964	P.O. Box 4707, Kathmandu, Nepal	1,152
4	スリランカ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SRI LANKA	1972.4	486 人 内、元研修員 485 人	氏名 DR. P. R. ANTHONIS 職業 外科医・コロンボ大学学長 研修科目 外科 来日年 1964	C/O JICA Sri Lanka Office 49 FLOWER ROAD, COLOMBO 7, SRI LANKA	2,230
5	シンガポール	JICA COURSE PARTICIPANTS' ASSOCIATION, SINGAPORE	1973.6	267 人 内、元研修員 261 人 (注1)	氏名 Mr. Ho Ker Yong 職業 シンガポールカリキュラム開発研究所 メディアアドバイザー 研修科目 日本語研修 来日年 1973~1974, 1986	C/O MAXWELL ROAD P.O. BOX 3436, SINGAPORE 9054	1,944
6	バングラディッシュ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF BANGLADESH	1980	300 人 内、元研修員 300 人	氏名 MR. MATIUR RAHMAN 職業 PROF., INSTITUTE OF POST GRADUATE MEDICINE AND RESOURCES 研修科目 COUNTER MEASURES AGAINST RENAL FAILURE 来日年 1979	272, NEW ELEPHANT ROAD (2ND FLOOR), DHAKA, BANGLADESH	1,320
7	インドネシア	IKATAN ALUMNI JICA INDONESIA (JICA ALUMNI ASSOCIATION OF INDONESIA)	1981.2	700 人 内、元研修員 700 人	氏名 MR. COLONEL SAPTO DARSONO 職業 国防省システム開発課長 研修科目 DATA PROCESSING 来日年 1980	C/O MR. PANARTO PRAWOTO, SE, P.O. BOX 413/ KBY JAKARTA SELATAN INDONESIA	6,395

NO.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	備考(1989年3月現在) (研修員受入人数)
8	タイ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF THAILAND	1987.3	207人 内、元研修員 207人 (注1)	氏名 DR. ROJRUNG SUVANASUTHI 職業 Asst. Prof. Radiation Therapy Div., Siriraj Hospital 研修科目 がん対策 来日年 1986	c/o JICA Thailand Office 1674/1, New Petchburi Road, Bangkok 10310, THAILAND	6,784
9	マレーシア	JICA ALUMNI SOCIETY OF MALAYSIA	1988.1	71人 内、元研修員 62人	氏名 MR. ASNAN BIN PI'I 職業 労働省 DEPUTY SECRETARY GENERAL 研修科目 来日年 1984	C/O MINISTRY OF LABOUR, BLOCK B, LEVEL 2 DAMANSARA TOWN CENTER, DAMANSARA HEIGHTS, 50530 KUALA LUMPUR MALAYSIA	3,759
10	ザイール	ASSOCIATION DES ANCIENS BOURSIERS DE LA JICA DU ZAIRE	1982.1	145人 内、元研修員 145人	氏名 MR. MUKENGE BAYAMBA 職業 OFFICE ZAIROIS DU CAFE 研修科目 ELECTRONIQUE 来日年 1984,1987	P.O. BOX 14970 KINSHASA REP. DU ZAIRE	167
11	ケニア	JICA EX-PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF KENYA (JEPAK)	1983.5	169人 内、元研修員 126人 (注1)	氏名 MR. DOMINIC N. KAHINDI 職業 ケニア郵電公社 上級職員 研修科目 監督者訓練セミナー 来日年 1979	C/O JICA KENYA OFFICE P.O. BOX 50572, NAIROBI, KENYA	890
12	タンザニア	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF TANZANIA (JATA)	1987.7	303人 内、元研修員 273人	氏名 MR. ANTONY BAHATI 職業 タンザニア高等裁判所 裁判官 研修科目 犯罪防止セミナー 来日年 1986	C/O JICA TANZANIA OFFICE P.O. BOX 9450, DAR ES SALAAM, TANZANIA	742
13	セイシェル	JICA EX-PARTICIPANTS ALUMNI OF SEYCHELLES (JEPAS)	1988.2	22人 内、元研修員 12人	氏名 MRS. LORNA ALMEIDA 職業 SENIOR DATE PROCESSING SUPERVISOR 研修科目 PROGRAMMER 来日年	P.O. BOX 647 SEYCHELLES	23
14	ザンビア	ZAMBIA JICA FELLOWSHIP ASSOCIATION (ZAJIFA)	1988.3	52人 内、元研修員 52人	氏名 MR. EZRON E. YOSA 職業 DEPUTY DIRECTOR, DEPT. OF CIVIL AVIATION 研修科目 空港計画 来日年 1985	C/O JICA ZAMBIA OFFICE P.O. BOX 30027, LUSAKA, ZAMBIA	187

NO.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	備考(1989年3月現在) (研修員受入人数)
15	チュニジア	ASSOCIATION DES ANCIENS STAGIAIRES TUNISIENS DE LA JICA	1988.3	40人 内、元研修員 40人	氏名 MR. YOUSSEF HAMDI 職業 CHIEF INSPECTEUR 研修科目 地図作成 来日年 1986	18, RUE AHMED RAMI 1002, TUNIS -BELVEDERE	160
16	マダガスカル	ASSOCIATION DES ANCIENS DU JAPON	1987.12	50人 内、元研修員 45人	氏名 MR. RAZAFIMBELO OLIVIER 職業 DIRECTOR-GERANT DE LA SODELMA 研修科目 MISSION MALGACHE DU PRIX L'ELECTRICITE 来日年 1968	LOT II-M-35 GA VILLA OLIZETY, ANDROHIBE ANTANANARIVO 101 MADAGASCAR	94
17	ナイジェリア	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF NIGERIA	1988.12	115人 内、元研修員 115人	氏名 MR. D.A. AKINWALE 職業 LECTURER 研修科目 DIGITAL SWITCHING SYSTEM ENGINEERING COURSE 来日年 1986	C/O FEDERAL COLLEGE OF EDUCATION AKOKA P.O. BOX 269 YABA, LAGOS NIGERIA	548
18	ギニア	ASSOCIATION DES STAGIAIRES DE LA JICA- GUINEE	1988.4	44人 内、元研修員 41人	氏名 YVONNE CONDE 職業 ANIMATOR OF HEALTH CAMPAIGNS 研修科目 NATIONAL GOVERNMENT ADMINISTRATION 来日年 1985	B.P. 1204 - CONAKRY S/C MNE YVONNE CONDE	70
19	マラウイ	JICA EX-PARTICIPANTS ASSOCIATION OF MALAWI	1988.5	32人 内、元研修員 32人	氏名 F.M. KANGAUDE 職業 研修科目 VEG. PRODUCTION 来日年 1970,1971	C/O JOCV P.O. BOX 30083 CHICHIRI BLANTYRE MALAWI	71
20	イラン	ASSOCIATION OF JICA PARTICIPANT AND MONBUSHO GRADUATE OF THE ISLAMIC REPUBLIC OF IRAN	1986.9	85人 内、元研修員 75人	氏名 MR. FERAYDOUN SHANKAEE 職業 エネルギー省 SABIR 社技術部長 研修科目 河川及びダム工学 来日年 1984	c/o Embassy of Japan Corner of 5th St. Buckarest Ave. Tehran, IRAN	1,307
21	トルコ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF TURKEY	1988.3	118人 内、元研修員 116人	氏名 MR. RUHI ESIRGEN 職業 D.G. OF OBASAN CORP. 研修科目 教育TV 来日年 1969	SELANIK CADDESİ 36/5 06650 KIZILAY, ANKARA, TURKEY	1001

NO.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	備考(1989年3月現在) (研修員受入人数)
22	アルゼンチン	ASOCIACION DE BECARIOS DE LA ARGENTINA AL JAPON (ABEJA)	1968.6	800 人 内、元研修員 730 人	氏名 ING. EDUARDO M. GELATI 職業 水力発電公社 基礎研究部長 研修科目 電力コース 電気事業経営 来日年 1963, 1973, 1986	DR. Ricardo Rojas 401-8 ° Piso- (1001)- Buenos Aires ARGENTINA	759
23	ペルー	ASOCIACION PERUANA DE EX-BECARIOS DEL GOBIERNO DEL JAPON (APEBEJA)	1974.8	450 人 内、元研修員 440 人	氏名 MR. Elmer Evangelista 職業 国立工科大学 開発部長地質学教授 研修科目 沿海鉱物資源探査、防災技術セミナー、同窓会セミナー 来日年 1973, 1983, 1986	c/o JICA PERU OFFICE a/c Av. Salaverry 3150 San Isidro, Lima PERU	1,337
24	パラグアイ	ASOCIACION DE EX-BECARIOS PARAGUAYOS EN EL JAPON	1975.10	487 人 内、元研修員 487 人 (注2)	氏名 MR. JALEI GARCIA RODRIGUEZ 職業 ANTELCO 交通管理センター所長 研修科目 国際電信電話業務 来日年 1975	Medicos del Chaco N° 3239 Asuncion, Paraguay. Tel. 27734	766
25	ボリビア	ASOCIACION DE EX-BECARIOS BOLIVIANOS EN EL JAPON	1978.2	620 人 内、元研修員 580 人	氏名 MR. BLANCA LAGURA DE VERA 職業 ECONOMISTA 研修科目 DESARROLLO ECONOMICO 来日年 1978~79	AGENCIA DE COOPERACION INTERNACIONAL DEL JAPON (JICA) CAJON POSTAL NO. 20046 LA PAZ, BOLIVIA	561
26	コロンビア	ASOCIACION COLOMBIANA DE EX-BECARIOS DEL JAPON	1978.11	62 人 内、元研修員 62 人	氏名 MR. JORGE REY 職業 大学学術部長 研修科目 貿易振興セミナー(B) 来日年 1982	C/O JICA COLOMBIA OFFICE CALLE 72 NO. 12-65 OF 903 BOGOTA, COLOMBIA	646 (人)
27	メキシコ	ASOCIACION DE EX-BECARIOS DE MEXICO EN JAPON	1979.1	300 人 内、元研修員 300 人	氏名 ERNESTO VALENCIA MARTINEZ 職業 ECONOMIST 研修科目 農業 家畜分野 来日年 1986	BAJIO #335-303 COL. ROMA SUR MEXICO, D.F.C.P. 06766 MEXICO	2,221

NO.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	備考(1989年3月現在) (研修員受入人数)
28	ブラジル (リオ・デ・ジャネイロ)	ASSOCIACAO DE COOPERACAO TECNICA BRASIL- JAPAO (ACTBJ)	1980.4	141 人 内、元研修員 101 人	氏名 MR. SERGIO LUIZ MAGARAO 職業 UNIV. OF RIO DE JANEIRO 研修科目 TUBERCULOSIS CONTROL 来日年 1982	R. Lauro Muller, 166 sala 3850 Torre Rio-Sur, Botafogo RIO DE JANEIRO, RJ-BRASIL CEP 22290 BRASIL	(人)
29	ブラジル (クリチバ)	ASSOCIACAO PARANAENSE DE EX-BOLSISTAS BRASIL-JAPAO	1980.12	427 人 内、元研修員 152 人	氏名 MR. RUBENS DE MOURA REZENDE 職業 社会福祉財団 理事長 研修科目 (国費留学生) 来日年 1975	RUA ATILIO BORIO, 71 CURITIBA-PARANA CEP.80.050 BRASIL	
30	ブラジル (ポータアレグレ)	ASSOCIACAO SUL BRASILEIRA DOS BOLSISTAS NO JAPAO	1981.5	324 人 内、元研修員 246 人	氏名 MR. HARRY RAUL BOENING 職業 PROFESSOR 研修科目 UNIDADES PADROES MEDIA 来日年 1980	Av. AUGUSTO MEYER NO.125, APT.504 PORTO ALEGRE RS, BRASIL	
31	ブラジル (サンパウロ)	ASSOCIACAO DOS BOLSISTAS JICA-SAO PAULO	1984.5	917 人 内、元研修員 917 人	氏名 MR. ALBERTO TOMITA 職業 全国自動車工業会副会長 研修科目 農業協同組合 来日年 1980	Rua Sao Joaquim 381, 6° andar Liberdade, CEP:01508 Sao Paulo, SP Brasil	2,446
32	ブラジル (レシフェ)	ASSOCIACAO NORDESTINA DOS EX- BOLSISTA E ESTSGIARIOS NO JAPAO "ANBEJ "	1985.12	152 人 内、元研修員 110 人	氏名 大橋 勝 職業 ヘルナンブコ電話公社 技術顧問 研修科目 小型コンピューターデータ処理 来日年 1978	JICAレシフェ支所内 AV. DANTAS BARRETO 191 S/218 RECIFE-PE BRASIL	
33	チリ	ASOCIACION CHILENA DE BECARIOS JAPON(ABEJA)	1981	180 人 内、元研修員 160 人	氏名 MR. FERNANDO G. QUEZADA 職業 研究者 研修科目 電頭 来日年 1978	C/O JICA OFICINA EN CHILE CASILLA 16137, CORREO 9 SANTIAGO, CHILE	737
34	ドミニカ(共)	ASOCIACION DOMINICANA DE EX-BECARIOS DEL JAPON, INC. (ADEJA)	1982.10	201 人 内、元研修員 143 人	氏名 MR. JUAN RAMON URBE PICHIRILO 職業 SETECA(株) 研修科目 計量標準 来日年 1983	Apartado Postal 1163 AV. BOLIVAR NO.818, Santo Domingo Republica Dominicana	186
35	ウルグアイ	ASOCIACION URUGUAYO-JAPONESA DE COOPERACION TECNICA	1982.11	103 人 内、元研修員 98 人	氏名 MR. ALBERTO I. CARBO 職業 共和国大学医学部放射線科助手 研修科目 レントゲン診断(文部省研究留学生) 来日年 1978~1980	A/C Dr. MARIO ARAGUNDE BULEVAR ARTIGAS 1631, APTO. 1201 MONTEVIDEO, URUGUAY	181

NO.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	備考(1989年3月現在) (研修員受入人数)
36	コスタ・リカ	ASOCIACION COSTARRICENSE DE EXBECARIOS DEL JAPON (A.C.E.J.)	1984.11	138人 内、元研修員 133人	氏名 MR. ROBERTO SALGADO 職業 コスタ・リカ大学 化学学科教授 研修科目 窯業技術 来日年 1986	Apartado 7884 San Jose, Costa Rica	349
37	エクアドル	ASOCIACION DE EX-BECARIOS Y AMIGOS DEL JAPON	1986再結成 (1972.1)	97人 内、元研修員 90人	氏名 DR. GONZALO DAVILA TORRES 職業 医師 研修科目 消化管病理学 来日年 1983	Av. 10 de Agosto 582 y checa Apartados Postales #269y596 Quito	(人) 274
38	ホンデュラス	ASOCIACION HONDURENO DE BECARIOS DEL JAPON	1987.10	52人 内、元研修員 52人	氏名 MR. JOAQUINE GUARDADO 職業 土木技師 研修科目 水資源エンジニアリング 来日年 1982	a/c MISION TECHNICA DEL JAPON, COLONIA PALMIRA, AVE. JUAN LINDO APARTADO POSTAL NO.1752 TEGUCIGALPA, HONDURAS	225
39	フィジー	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF FIJI	1985.8	255人 内、元研修員 168人	氏名 MR. LAISIASA NAULUMATUH 職業 ENGINEER RADIO FIJI 研修科目 CTC RADIO BROADCASTING ENG. 来日年 1977	c/o JICA FIJI OFFICE 3RD FLOOR, DOMINION HOUSE, SUVA, FIJI	262
40	バブアニューギニア	PNG-JAPAN CLUB	1986.4	40人 内、元研修員 40人	氏名 MR. THEODORE VERPIAM 職業 総理府次官補 研修科目 人造りシンポジウム 来日年 1985	C/O-JICA OFFICE P.O. BOX 6639 BOROKO N.C.D. PAPUA NEW GUINEA	335
41	ソロモン	SOLOMON-NIHON (JICA) ALUMNI ASSOCIATION	1987.10	50人 内、元研修員 48人 (注1)	氏名 MR. GEORGE A. KUPER 職業 Senior Technical Officer 研修科目 衛星通信 来日年 1984	c/o JOCV SOLOMON OFFICE P.O. BOX 793, HONIARA SOLOMON ISLANDS	55

(注1) 1988年 3月現在

(注2) 1987年10月現在

(注3) 研修員受入総数(71,919人)に占める同窓会結成国(36ヶ国)受入研修員数(47,714人)の比率は 66.3%

(注4) 同窓会結成国(36ヶ国)帰国研修員総数(47,714人)に占める同窓会加入人数(13,343人)の比率は 27.9%

計 47,714人

IV 日本語研修・オリエンテーション実績

日本語研修は、技術研修上とくに日本語の修得を必要とする集団および個別研修コースの研修員を対象とする集中講習、および研修員全体を対象として日常生活の円滑化とわが国に対する理解を深めることを目的とする一般講習に分けられ、それぞれ東京国際研修センターをはじめ各国際研修センター等で実施している。

また研修の一環として、技術研修に先立ち3日～5日のプログラムで、わが国の一般事情、研修および日常生活上の心得等について、主として、集団研修コースの研修員を対象として、オリエンテーションを東京国際研修センター、八王子国際研修センター、名古屋国際研修センター、筑波インターナショナルセンター及び沖縄国際センターで実施している。

1. 日本語研修・オリエンテーション参加研修員実績

実施期間	オリエンテーション		日 本 語 研 修			
	実施回数	参加人員	集 中 講 習		一 般 講 習	
			クラス数	参加人数	クラス数	参加人員
東京国際研修センター	76	2,676	56	618(105)	58	940(38)
八王子国際研修センター	16	231	2	53	16	220
大阪国際研修センター	-	-	3	22	17	132
名古屋国際研修センター	7	147	17	163	16	81(12)
筑波インターナショナルセンター	3	82	13	159(104)	32	352
神奈川国際水産研修センター	-	-	5	57(27)	5	57(27)
兵庫インターナショナルセンター	-	-	6	46	3	30
沖縄国際センター	14	258	12	62	16	168
東北支部	-	-	0	0	1	8
九州支部	-	-	1	8	16	136
計	116	3,394	115	1,188(236)	180	2,124(77)

(注) (1) ()内の数字は前年度からの継続分の外数である。

2. センター・支部別日本語集中講習実施状況一覧

(1) 東京国際研修センター

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	船舶技術	アルゼンティン他 13ヶ国	※ 15	220		220
〃	研究開発技術	ブラジル 他 6ヶ国	※ 7	192.5		192.5
〃	専門看護	イラク	※ 1	120		120
〃	農業普及	エジプト	1	42.5		42.5
〃	犯罪防止(矯正保護)	ペルー 他 8ヶ国	16	55		55
〃	家畜人工受精	中国 他 13ヶ国	16	25.5		25.5
〃	消防行政	シリア 他 5ヶ国	6	110		110
〃	生活改善普及	バーレーン 他 7ヶ国	8	30		30
〃	結核対策	タイ 他 5ヶ国	8	54		54
〃	農地水資源開発	中国 他 14ヶ国	15	50		50
〃	精神薄弱福祉	エジプト 他 13ヶ国	18	50		50
〃	森林造成技術者コース	タイ 他 7ヶ国	9	185		185
〃	補装具製作技術	ボリビア 他 13ヶ国	15	50		50
〃	受精卵移植技術	タイ 他 4ヶ国	5	100		100
〃	選鉱製錬	ブラジル 他 4ヶ国	5	125		125
〃	海洋牧場システム	ボリヴィア 他 6ヶ国	8	200		200
〃	看護管理	インドネシア他 6ヶ国	7	50		50
〃	救急救助技術	タイ 他 4ヶ国	7	115		115
〃	犯罪防止(刑事司法)	シンガポール他 5ヶ国	8	45		45
〃	結核対策細菌技術	インドネシア他 14ヶ国	17	27		27
〃	専門看護	イエメン 他 6ヶ国	7	70		70
〃	産業技術研究者	エジプト 他 7ヶ国	8	295		295
〃	エビ増養殖技術	メキシコ 他 5ヶ国	9	60		60
〃	船舶技術	モロッコ 他 5ヶ国	6	210		210
〃	小児専門医療	バングラディシュ他 15ヶ国	18	218		218
〃	海面養殖	エジプト 他 2ヶ国	2	190		190
〃	研究開発技術	2	2	165		165
〃	魚類生理防疫	アルゼンティン他 7ヶ国	8	120		120
〃		ブラジル 他 5ヶ国	6	215		215
〃		コロンビア 他 4ヶ国	6	25		25
合計	28コース		241 (23)			

※ 及び()の数字は、前年度からの継続分の外数

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	職業訓練	セネガル	※ 4	610		610
〃	農業開発(機械修理)	パラグアイ	※ 1	315		315
〃	農業気象	パラグアイ	※ 1	315		315
〃	日・シ技術学院(工業電子)	シンガポール	※ 1	315		315
〃	自動車整備	フィジー	※ 1	265		265
〃	職業訓練(電子)	インドネシア	※ 1	215		215
〃	ニジマス養殖	シリア	※ 1	215		215
〃	職業訓練 (ザンビア南部アフリカ人造りセンター)	ザンビア	※ 2	310		310
〃	ジョモケニヤッタ農工大	ケニア	※ 2	192.5		192.5
〃	商品検査	中国	※ 1	215		215
〃	船舶機関	マダガスカル	※ 1	165		165
〃	職業訓練(機械)	インドネシア	※ 1	300		300
〃	家畜衛生	パラグアイ	※ 1	300		300
〃	肉類研究・加工	中国	※ 1	145		145
〃	農業研究	インドネシア	※ 1	170		170
〃	ウィルス学	ガーナ	※ 1	95		95
〃	三江平原農業総合試験場	中国	※ 1	95		95
〃	肉類研究・加工(風味科学)	中国	※ 1	225		225
〃	中日友好病院	中国	※ 20	120		120
〃	園芸開発	ケニア	※ 2	95		95
〃	三江平原農業総合試験場(作物生理)	中国	※ 1	95		95
〃	動物ウィルス学	インドネシア	※ 1	95		95
〃	カキ養殖	マレーシア	※ 1	70		70
〃	三江平原農業総合試験場(人工気象)	中国	※ 1	95		95
〃	三江平原農業総合試験場(排水)	中国	※ 1	95		95
〃	ウィルス学	ケニア	※ 1	140		140
〃	野菜栽培	ペルー	※ 1	325		325
〃	機械保守	ケニア	※ 1	140		140
〃	造林	パラグアイ	※ 3	250		250

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	果樹研究(虫害)	ウルグアイ	※ 1	250		250
〃	林業機械	タイ	※ 1	175		175
〃	職業訓練(自動車整備)	マレーシア	※ 1	225		225
〃	作物病害	パラグアイ	※ 1	325		325
〃	スマトラ科学工業(運営管理)	インドネシア	※ 1	145		145
〃	ダム品質管理	タイ	1	50		50
〃	食品試験・検査	フィリピン	1	50		50
〃	家畜病理学	タイ	1	100		100
〃	ニッケルラテイト鉱処理	インドネシア	2	100		100
〃	バイオテクノロジー	フィリピン	1	100		100
〃	職業訓練	インドネシア	1	230		230
〃	職業訓練	ペルー	4	305		305
〃	台木と繁殖	ウルグアイ	1	55		55
〃	北スマトラ地域保健対策(水道)	インドネシア	1	80		80
〃	労働安全衛生センター	フィリピン	2	205		205
〃	スラバヤ電子工学	インドネシア	5	230		230
〃	リヤド電子技術学院	サウジアラビア	5	305		305
〃	CTスキャナー	ビルマ	1	95		95
〃	リハビリテーション	中国	5	175		175
〃	工業用マシン	ネパール	1	70		70
〃	細菌学	タイ	1	25		25
〃	漁具漁法	ガンビア	1	55		55
〃	結核対策	ネパール イエメン	2	55		55
〃	労災リハビリテーション	タイ	1	100		100
〃	ジョモケニヤッタ農工大	ケニア	2	100		100
〃	特許情報検索	中国	6	225		225
〃	果樹育種	ウルグアイ	1	50		50
〃	動物医薬品検定	インドネシア	3	100		100
〃	園芸開発	ネパール	1	100		100

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	職業訓練	パナマ	3	315		315
〃	臨床検査	パキスタン	1	125		125
〃	C I A S T職業訓練	マレーシア	3	290		290
〃	既製服	ネパール	1	125		125
〃	職業訓練	トルコ	3	215		215
〃	電子及び電子制御	サウジアラビア	2	260		260
〃	医療機器保守	ネパール	1	280		280
〃	林木育種	マレーシア	1	50		50
〃	ポストハーベスト	タイ	2	75		75
〃	水道技術訓練	タイ	5	100		100
〃	小児看護	パキスタン	1	125		125
〃	研修運営	ビルマ	1	50		50
〃	木材利用	タイ	1	50		50
〃	クロッピングシステム	ビルマ	1	50		50
〃	流行病学	タイ	1	75		75
〃	免疫学	タイ	1	75		75
〃	竹細工	フィリピン	1	75		75
〃	薬品品質管理	インドネシア	2	140		140
〃	ジョモケニヤッタ農工大学	ケニア	6	115		115
〃	労災リハビリテーション	タイ	1	210		210
〃	看護教育	パキスタン	3	227.5		227.5
〃	(品質管理)マイクロコンピューター	トルコ	1	45		45
〃	上海水産加工	中国	4	90		90
〃	林業	ブルネイ	1	115		115
〃	投資促進	スリランカ	1	185		185
〃	機械	インドネシア	1	280		280
〃	肉類の品質測定	中国	1	95		95
〃	木材総合利用プロジェクト	中国	4	95		95
〃	食品加工機材	フィリピン	2	95		95

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	タイ・プライマリヘルスケア訓練センター	タイ	1	95		95
〃	溶接	インドネシア	1	235		235
〃	板金・配管	〃	1	235		235
〃	研修員受入事業	タイ	1	190		190
〃	肉類加工	中国	1	285		285
〃	動物細菌学	インドネシア	1	120		120
〃	製図	パプアニューギニア	1	165		165
〃	溶接	インドネシア	1	190		190
〃	職業訓練	ボリヴィア	1	240		240
〃	高地機械化	タイ	1	50		50
〃	看護	ボリヴィア	1	95		95
〃	自動車整備	インドネシア	1	120		120
〃	肉類加工技術	中国	1	120		120
〃	家畜衛生	パラグアイ	1	215		215
〃	栄養学	ガーナ	1	120		120
〃	金属加工	タイ	4	140 260		140 260
〃	エビ増養殖技術	グアテマラ	1	210		210
〃	冷凍空調	セイシェル	1	660		660
〃	看護	スリランカ	1	85		85
〃	直視鏡検査	〃	1	85		85
〃	食品医薬品	フィリピン	1	120		120
〃	カイロ大学小児病院	エジプト	1	165		165
〃	職業訓練	タイ	4	190		190
〃	職業訓練	ザンビア	2	380		380
〃	鉱山通信	中国	1	260		260
〃	エコグラフ	パラグアイ	1	395		395
〃	腹腔鏡	〃	1	395		395
〃	品質改良	中国	1	140		140
〃	国民経済計算	タイ	1	70		70

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	地下水開発	中国	2	110		110
〃	動物細菌学	インドネシア	1	115		115
〃	職業訓練	ペルー	1	270		270
〃	野菜温室栽培	中国	1	190		190
〃	中小工業開発	タンザニア	1	95		95
〃	疫学	中国	1	65		65
〃	種子生産	〃	1	95		95
〃	職業訓練	セネガル	1	300		300
〃	病院運営管理	ネパール	2	300		300
〃	食品医薬品	フィリピン	1	300		300
〃	農産物の冷蔵技術	インドネシア	1	95		95
〃	土壌槽の研究	〃	1	240		240
〃	リモートセンシングによる土地評価	〃	1	240		240
〃	鶏病研究	モーリシャス	1	240		240
〃	家畜寄生虫学	タイ	1	165		165
〃	労働科学の研究	インドネシア	1	95		95
〃	物理療法リハビリテーション	タイ	1	240		240
〃	医療機器	スリランカ	1	95		95
〃	育種	ケニア	1	95		95
〃	栽培	〃	1	120		120
〃	肉類食品栄養分析	中国	1	120		120
〃	低温冷害抵抗性生理	〃	1	95		95
〃	中日友好病院	〃	19	120		120
〃	造林	パラグアイ	1	230		230
〃	育苗	〃	1	230		230
〃	ビデオ操作	ブラジル	1	70		70
〃	魚類加工	フィリピン	1	25		25
〃	家畜衛生	モーリシャス	1	120		120
〃	ボーリング技術	中央アフリカ	1	280		280

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	職業訓練	ペル	2	330		330
〃	CIAST職業訓練	マレイシア	1	180		180
〃	土壌及び植物化学分析	タイ	1	95		95
〃	ウイルス学	スリランカ	1	95		95
〃	医療実験技術	〃	1	95		95
〃	育成模型実験	インドネシア	1	70		70
〃	植物研究	〃	1	70		70
〃	プランクトン学	マレイシア	1	70		70
〃	産業造林	インドネシア	2	70		70
〃	地下水開発	マダガスカル	1	95		95
〃	漁具・漁法	〃	1	95		95
〃	農業機械保守	ネパール	1	95		95
〃	ウイルス学	中国	1	120		120
〃	電気・電子メンテナンス	〃	1	120		120
〃	家畜人工授精	インドネシア	1	120		120
〃	家禽病理学	マレイシア	1	120		120
〃	組織培養	インドネシア	1	145		145
〃	農業研究(人工気象)	中国	1	120		120
〃	家畜繁殖	ボリヴィア	1	120		120
〃	としょう栽培	ドミニカ	1	115		115
〃	労働環境管理	フィリピン	1	145		145
〃	視聴覚	〃	1	145		145
〃	ポリオワクチン製造	インドネシア	1	120		120
〃	農業研究(かんがい)	中国	1	155		155
〃	品種改良	〃	1	355		355
〃	野菜栽培	ペル	3	155		155
〃	きのこ栽培	バングラディシュ	1	155		155
〃	農業研究(凍害対策)	中国	1	155		155
〃	さつまいも育苗	ウルグアイ	1	305		305

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CP	医療機器保守	ブラジル	1	345		345
〃	農業残余	フィリピン	1	155		155
合計			227 (61)			

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・一般	パーソナル・コンピューター	スーダン	※ 1	545		545
〃	鉱産物検査研究	中国	※ 1	315		315
〃	研究開発技術(森林土壌)	〃	※ 1	240		240
〃	科学技術政策	韓国	※ 1	325		325
〃	ボーリング機器	中央アフリカ	※ 1	300		300
〃	輸出計画促進	ビルマ	※ 2	120		120
〃	漁業	カメルーン他 1ヶ国	※ 5	95		95
〃	園芸	タイ	※ 1	95		95
〃	地形学	ユーゴスラヴィア	1	125		125
〃	内視鏡診断	ブラジル	1	225		225
〃	豚人工受精	ウルグアイ	1	100		100
〃	食品品質管理	ビルマ	1	100		100
〃	小児外科	トルコ	1	100		100
〃	製菓	ビルマ	1	127.5		127.5
〃	悪性リンパ腫診断	ユーゴスラヴィア	1	95		95
〃	政府会計検査	スリランカ	1	150		150
〃	家畜人工授精	ルワンダ	3	75		75
〃	腹部疾患	ペル	1	195		195
〃	婦人子供服	〃	1	245		245
〃	高分子材料研究	インドネシア	3	70		70
〃	農業機械化	エジプト	1	20		20
〃	大豆育種・栽培・種子生産	コスタリカ	1	255		255
合計			18 (13)			

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・特設	米生産	ギニア他 5ヶ国	6	165		165
〃	〃	カメルーン他 1ヶ国	2	140		140
合計	1コース		8			

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・CS	日本語研修	タイ	2	325		325
〃	高電圧測定	パキスタン	1	100		100
〃	職業訓練大学校	シンガポール	2	872.5		872.5
〃	日本語研修	タイ	4	330		330
合計	4コース		9			

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・国際	結核対策	ミクロネシア他 3ヶ国	5			
〃	船舶工学	タイ	1	95		95
〃	食品添加物製造	モンゴル	1	155		155
合計	3コース		7			

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
個・特設	技術者研修	韓国	13	16.5		16.5
〃	〃	〃	14	16.5		16.5
〃	〃	〃	15	16.5		16.5
〃	〃	〃	15	16.5		16.5
〃	〃	〃	15	16.5		16.5
〃	民間技能者	インドネシア	14	45		45
〃	品質管理(日墨)	メキシコ	3	15		15
〃	甲殻類養殖(〃)	〃	2	95		95
〃	放射医学(〃)	〃	1	95		95
〃	コンピューター関係(〃)	〃	1	95		95
			8	95		95
			1	95		95
〃	早期胃がん診断(〃)	〃	1	95		95
〃	都市計画(〃)	〃	1	95		95
〃	微生物研究(〃)	〃	1	155		155
〃	腎不全予防(〃)	〃	1	100		100
〃	消化器内視鏡(〃)	〃	1	100		100
〃	人工知能(〃)	〃	1	125		125
〃	組織培養(〃)	〃	1	125		125
〃	電子工学(〃)	〃	1	50		50
〃	消化器内視鏡診断(〃)	〃	1	105		105
〃	醸酵微生物(〃)	〃	1	25		25
〃	漁業科学(〃)	〃	1	50		50
〃	養殖(〃)	〃	1	50		50
〃	エビ養殖(〃)	〃	1	50		50
〃	触媒化学(〃)	〃	1	125		125
〃	内視鏡(〃)	〃	1	125		125
〃	品質管理(〃)	〃	2	100		100
〃	産業工学(〃)	〃	2	200		200
合計			202			

(2) 八王子国際研修センター

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	職訓スタッフコース	レバノン他	49	310	25 (42名)	335
"	職業訓練研究課程	マレーシア他	4	175		175
合計			53			

(3) 大阪国際研修センター

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	貨幣勲章製造	インドネシア他	6	89	48	137
"	医療放射技術	中国他	10	50	32	82
"	精密金型	シンガポール他	6	10	104	114
合計	3コース		22			

(4) 名古屋国際研修センター

受入 形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	繊維機械工業	バングラデシュ他 8ヶ国	9	92.5	24	116.5
"	金属表面改質技術	ブラジル他 7ヶ国	8	117.5	54	171.5
"	中小企業振興指導者	コロンビア他 13ヶ国	14	95	54	149
"	鶏育種生産技術	中国他 7ヶ国	8	105	32	137
"	袖着彩技術	バングラデシュ他 7ヶ国	8	115	50	165
"	溶接技術	ブラジル他 10ヶ国	11	100	18	118
"	電気事業経営	フィリピン他 4ヶ国	9	55	4.5	59.5
"	鑄造技術	ブラジル他 7ヶ国	9	115	64	179
"	タイル製造技術	バングラデシュ他 8ヶ国	9	90	56	146
"	金属加工技術	中国他 6ヶ国	7	120	36	156
"	工業開発計画実務	ブラジル他 12ヶ国	14	95	42	137
"	治工具生産技術	エジプト他 8ヶ国	9	95	42	137
"	耐火物製造技術	" 他 7ヶ国	8	80	40	120
"	電気製鋼技術	中国他 5ヶ国	8	80	40	120
"	バイオインダストリー	アルゼンチン他 6ヶ国	7	45	12	57
"	熱処理技術	バングラデシュ他 7ヶ国	8	70	0	70
"	中小開発工業セミナー	" 他 16ヶ国	12 4	2.5	0	2.5
C・P	JICAプロジェクト	インドネシア	1	120	36	156
合計	18コース		163			

(5) 筑波インターナショナルセンター

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	地震工学	ペルー他 14ヶ国	※ 16	69	46.5	115.5
〃	化学技術研究	ブラジル他 6ヶ国	※ 11	107.5	40.5	148
〃	放射線科学基礎研究	タイ他 11ヶ国	※ 15	100	37.5	137.5
〃	野菜生産	バングラデシュ他 8ヶ国	※ 11	50	42	92
〃	野菜採種	ボリビア他 10ヶ国	※ 12	50	39	89
〃	農業機械化	スーダン他 8ヶ国	※ 9	30	40.5	70.5
〃	灌漑排水	マレーシア他 12ヶ国	※ 13	47.5	37.5	85
〃	稲作技術	キューバ他 7ヶ国	※ 8	50	39	89
〃	米生産(英)	フィジー他 10ヶ国	11	37.5	34.5	72
〃	農業機械設計	スリランカ他 8ヶ国	9	20	37.5	57.5
〃	水管理	ニジェール他 6ヶ国	7	30	19.5	49.5
〃	沿海鉱物資源探査	韓国他 10ヶ国	11	40	21	61
〃	計量標準	エジプト他 11ヶ国	12	50		50
〃	化学技術研究	パラグアイ他 9ヶ国	13	100	51	151
〃	放射線科学基礎研究	メキシコ他 6ヶ国	8	95		95
〃	野菜生産	シリア他 9ヶ国	11	50		50
〃	野菜採種	ニカラグア他 10ヶ国	12	50.0		50.0
〃	農業機械化	モンゴル他 13ヶ国	14	16.0		16.0
〃	稲作技術	インド他 8ヶ国	9	45.0		45.0
〃	灌漑排水	ネパール他 10ヶ国	14	45.0		45.0
〃	米生産(英)	ラオス他 8ヶ国	11	32.5		32.5
〃	米生産(仏)	マダガスカル他 5ヶ国	7	45.0		45.0
〃	農業機械設計	イラン他 9ヶ国	10	30.0		30.0
個別	フィリピン種子生産	フィリピン	※ 9	27.5	30	57.5
合計	24コース		159 (104)			

(6) 神奈川国際水産研修センター

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	沿岸漁具漁法(理論)	コモロ他	※ 10	45	58	103
〃	小型漁船・機関保守	チリ他	※ 9	45	58	103
〃	養殖一般	ベリーズ他	※ 8	45	58	103
〃	〃	ベナン他	13	45	58	103
〃	沿岸漁具漁法(理論)	マレーシア他	11	45	58	103
〃	小型漁船・機関保守	コモロ他	8	45	58	103
〃	沿岸漁具漁法(実技)	コロンビア他	16	45	58	103
〃	漁業協同組合	〃他	9	45	58	103
合計	8コース		57 (27)			

(7) 兵庫インターナショナルセンター

受入形態	研修コース名 (研修科目)	国名	人数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集団	稲病虫害防除	ビスマ他 9ヶ国	11	40.0	20.0	60.0
〃	貿易実践指導者	中国他 10ヶ国	12	42.5	8.0	50.5
〃	水産食品加工	インド他 8ヶ国	9	60.0	0	60.0
〃	食品微生物検査	インドネシア他 5ヶ国	6	40.0	0	40.0
〃	農業利用	中国他 6ヶ国	7	27.5	28.0	55.5
個・CP	ネパール・トリブバン大学・医療	ネパール	1	165.0	0	165.0
合計	6コース		46			

(8) 沖縄国際センター

受入 形態	研 修 コ ー ス 名 (研 修 科 目)	国 名	人 数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集 団	熱帯農林資源の有効利用	タ イ 他	5	120		120
〃	臨床看護実務	スリランカ他	4	202.5		202.5
〃	植物検疫	タ イ 他	5	140		140
〃	公衆衛生技術	エジプト	2	207.5		207.5
〃	視聴覚技術(専修)	インドネシア他	11	50		50
〃	視聴覚技術(一般)	〃 他	12	45		45
〃	海洋保全	韓 国 他	6	50		50
〃	航海技術	バングラデシュ他	10	140		140
〃	さとうきび栽培	〃 他	4	207.5		207.5
〃	公衆衛生技術	インドネシア他	3	207.5		207.5
合 計	10コース		62			

(9) 九州支部

受入 形態	研 修 コ ー ス 名 (研 修 科 目)	国 名	人 数	日本語講習時間数		
				集中A	一般B	A+B
集 団	熱帯医学研究	タンザニア他	8	40	12	52
合 計	1コース		8			

3. 形態別日本語研修受講実績

受入形態	人数		比率 (%)	一般講習		比率 (%)	日本語専修		比率 (%)
	参加者数 (人)	受入数 (人)		参加者数 (人)	受入数 (人)		参加者数 (人)	受入数 (人)	
集 団	809 / 2,677		30.2						
別	一 般	18 / 264							
	特 設	0 / 318					16 / 318		5.0
	カウンターパート	229 / 1,014		2,124 / 4,821		44.0			
	そ の 他	16 / 269							
	小 計	263 / 1,865							
持 別 条 件	116 / 279		41.5						
計	1,188 / 4,821		24.6	2,124 / 4,821		44.0	16 / 4,821		0.3
合 計	3,312 / 4,821					68.7	16 / 4,821		0.3
総 計				3,328 / 4,821					69.0

4. 講習期間別日本語研修受講実績

講習形態別計	3,828人		
	集 中 講 習	一 般 講 習	日 本 語 専 修
講習形態別計	1,188		16
受入形態別計	集 団	個 別 等	16
	809	379	
100時間以下	2,799		
	746		2,053
	542	204	
101～200時間	333		
	262		71
	166	96	
201～300時間	109		
	101		8
	52	49	
301～400時間	76		
	76		0
	49	27	
401～500時間	0		
	0		0
	0	0	
501～1,200時間	11		
	3		8
	0	3	

(注) 集中講習の継続として一般講習を実施している場合は、集中と一般の合計の講習時間を購入した。

5. オリエンテーション実施実績

(1) 東京国際研修センター

A プログラム

日	時 間	内 容	講 師	備 考
第 1 日 (月)・(木)	10:00 ~ 12:00	「日本の社会・風土」	横 山 総 三 (国際交流サービス協会専務理事) 吉 田 弘 (" 常務理事)	
	14:45 ~ 16:45	「日本の歴史・文化」	坂 本 美樹雄 (明星大学講師)	
第 2 日 (火)・(金)	10:00 ~ 12:00	「日本の教育」	原 芳 男 (東京工業大学教授) 岩 内 亮 一 (明治大学教授) 村 田 翼 夫 (筑波大学助教授) 上 條 雅 子 (神奈川大学助教授) 吉 田 弘 (国際交流サービス協会常務理事)	
	14:45 ~ 16:45	「日本の経済」	三 好 正 也 (経団連事務総長兼専務理事) 藤 原 勝 博 (" 産業政策部部長) 市 川 博 也 (" 経済協力部次長) 中 村 芳 夫 (" 国際経済部調査役) 久保田 政 一 (" 秘書室) 金 原 主 幸 (" 国際経済部) 山 越 厚 志 (" 国際経済部) 安 斎 洋 一 (経済広報センター国際事業部長) 浜 田 寿 一 (上智大学教授) 大 塚 勝 夫 (和光大学助教授) 田 中 則 仁 (貿易研修センター専任講師)	
第 3 日 (水)・(土)	9:00 ~ 13:00	「都内見学」	早 川 啓 子 (国際交流サービス協会専属ガイド) 吉 田 照 子 (" ") 竹 下 妙 子 (" ") 石 嶋 美 恵 子 (" ") 奥 沢 信 子 (" ")	

B 実施状況

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース (実数)	備考
第 1 回	4/ 1 ~ 4/ 2 (金) (土)	22	フィリピン・機材整備(1), 食品試験検査(1), 輸出入業務(1), 輸出業務訓練(1), ビルマ・農業機械(1), 中国・電子計算機(1), ペルー・電子(1), 溶接(1), パラグアイ・都市交通(1), タイ・電子顕微鏡(1), ウイルス学(2), 土質試験(1), エジプト・稲作機械化(1), 雑草防除(1), チリ・食道胃腸病(1), エティオピア・水道(1), インドネシア・エアコン(1), マラリア(1), 地域水供給計画(1), 冶金(2)	
第 2 回	4/ 4 ~ 4/ 6 (月) (水)	11	歯科(特設)00, フィリピン・溶接(1)	
第 3 回	4/ 7 ~ 4/ 9 (木) (土)	19	貨幣勲章製造(6), 微生物病研究(7), 中国・教育技術(1), 財務管理(1), 企業管理(品質管理)(1), トルコ・鉱業(2), ブラジル・消化器外科(1)	
第 4 回	4/11 ~ 4/13 (月) (水)	6	酵素工学(6)	
第 5 回	4/14 ~ 4/16 (木) (土)	51	植物遺伝資源02, 水管理(6), 農業普及09, 犯罪防止(矯正保護)04, ペルー・農業行政(1), ウルグアイ・マイクロ外科(1), 中国・銀行業(1), イラン・土砂水利(1)	
第 6 回	4/18 ~ 4/20 (月) (水)	12	建築技術02	
第 7 回	4/21 ~ 4/23 (木) (土)	17	水路測量(5), インドネシア・電子技術(5), ウルグアイ・台木と繁殖(1), メキシコ・微生物研究(1), サウジアラビア・自動制御(1), 視聴覚(1), 工業電子(1), コンピューター技術(1), 電気通信(1)	
第 8 回	4/27 ~ 4/30 (木) (土)	9	デジタル交換技術(基本)(9)	
第 9 回	5/ 9 ~ 5/11 (月) (水)	27	家族計画組織活動02, 農業機械整備(8), 自動データ処理(5), タンザニア・農業機械(1), ネパール・園芸機器(1)	
第 10 回	5/12 ~ 5/14 (木) (土)	88	国際通信業務02, 衛星通信技術(普通)03, 都市整備(7), リモートセンシング00, 国家行政(9), 沿海鉱物資源探査(7), 結核対策指導者(9), 地方行政00, フィリピン・ADP自動データ処理(1), バングラデシュ・耕種学(1), インド・セメント工業(1), メキシコ・地震工学(1), スーダン・耳鼻科(1), 消化器(1), タイ・映像機器保守(1), 都市計画(1), シリア・視聴覚機器保守(1), 中国・果樹生理学(1)	
第 11 回	5/16 ~ 5/18 (月) (水)	37	建設機械整備(英語)(0), 鋼材の性質と試験検査技術00, プラントメンテナンス00, ブラジル・水産養殖生物大量生産(1), フィリピン・建設機械整備(1), パキスタン・建設機械保守(1), 建設機械操作(1), エジプト・重機操作保守(3), ADP(自動データ処理)[イラク(1), レバノン(1)]	
第 12 回	5/19 ~ 5/21 (木) (土)	56	上水道施設03, 港湾工学00, 水力発電(9), 火力発電(8), 鉄道線路保守改良(7), 中国・港湾建設計画(1), フィリピン・家畜衛生研究(5), マレーシア・水道技術(1), パキスタン・小児外科(1)	
第 13 回	5/23 ~ 5/25 (月) (水)	24	造船経営管理(7), 家畜人工受精(6), 都市交通セミナー(鉄道)00	

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース (実施数)		備考
第 14 回	5/26 ~ 5/28 (木) (土)	47	家畜衛生研究(7), 消防行政(8), 通信線路技術(0), 廃棄物処理(0), タイ・廃棄物処理(1), ペルー・写真測量(1), ザンビア・寄生虫学微生物学(1), インドネシア・同位体素分析(1), パキスタン・高電圧測定(1), ネパール・上水道施設(1)		
第 15 回	5/30 ~ 6/ 1 (月) (水)	17	海運経営実務(9), 生活改善普及(8)		
第 16 回	6/ 2 ~ 6/ 4 (木) (土)	17	測量写真技術セミナー〔マレーシア(1), タンザニア(1), ケニア(1), インドネシア(1), P. N. G. (1), アルゼンティン(1), ホリヴィア(1), モロッコ(1), ペルー(1), チュニジア(1), タイ(1), 韓国(1), フィジー(1)〕, フィリピン・ポンプ灌漑(1), タイ・細菌学(1), メキシコ・地熱ボーリング(1), スーダン・上水道施設(1)		
第 17 回	6/ 6 ~ 6/ 8 (月) (水)	22	稲病害虫防除(7), 計量標準(0), ブラジル・繊維技術(1), パラグアイ・市場経営(1), コンピュータ技術(ソフト)(1), ネパール・自動車整備(1)		
第 18 回	6/16 ~ 6/18 (木) (土)	58	農地水資源開発(0), 結核対策(0), 精神薄弱福祉(9), 結核対策〔中国(1), ミクロネシア(2), P. N. G. (1)〕, 水資源開発〔タイ(1), ネパール(1)〕, タイ・リハビリテーション(1), フィリピン・家畜人工受精(6), 灌漑システム(1), 畑地灌漑技術(1), ケニア・土質基礎工学(1), 農産物流通(1), インドネシア・造林(1), ギニアビサオ・害虫駆除(1)		
第 19 回	6/27 ~ 6/29 (月) (水)	24	工業標準化(0), エジプト・稲作機械化(1), インドネシア・都市計画(1), ヴァヌアツ・航空管制(1), 中国・特許情報検索(6)		
第 20 回	6/30 ~ 7/ 2 (木) (土)	32	デジタル伝送技術(基礎)(0), インドネシア・動物医薬品検定(3), タイ・舞台音響(1), 照明(1), 舞台監督(1), プラントメンテナンス(1), ブラジル・内視鏡診断(1), 害虫研究(1), パナマ・板金塗装(1), 冷凍空調(1), 電子(1), イエメン・都市交通(2), メキシコ・番組制作技術(1), ネパール・粟栽培(1), フィリピン・寄生虫学(1), 韓国・省エネルギー(1), ウルグアイ・果樹育種栽培		
第 21 回	7/ 4 ~ 7/ 6 (月) (水)	9	国際協力事業紹介セミナー〔スリランカ(1), ブータン(1), パキスタン(1), モルディヴ(1), バングラデシュ(2), インド(2), 葉事行政ペルー(1)〕		
第 22 回	7/ 7 ~ 7/ 9 (木) (土)	39	鉄道車輛(8), 沿岸漁具漁法 I (実技)(0), 漁業協同組合(9), トルコ・水力発電(1), タイ・水資源開発計画(1), ダム技術(1), P. N. G. ・沿岸漁業開発(1), バングラデシュ・雑草学(1), 精密金型〔シンガポール(1), 中国(1), タイ(1), 韓国(1), トルコ(1), マレーシア(1)〕		
第 23 回	7/14 ~ 7/16 (木) (土)	25	森林造成技術者(0), マレーシア・職業訓練(3), ビルマ・食品品質管理(1), バングラデシュ・農業開発(1), ウルグアイ・豚の人工受精(1), パキスタン・臨床病理学(1), 火山砂防〔インドネシア(2), コスタリカ(1), メキシコ(1)〕		
第 24 回	7/18 ~ 7/20 (月) (水)	12	河川及びダム工学(0), インドネシア・住宅(1)		
第 25 回	7/21 ~ 7/23 (木) (土)	60	テレビジョン放送技術(基礎)(0), 教育テレビジョン番組(基礎)(0), 農林統計(0), ラジオ放送技術(8), 自動制御(7), ザンビア・カラーテレビ技術(1), モロッコ・漁業教育(2), フィリピン・TVメンテナンス(1), 石炭鉱業技術(1), インドネシア・テレビ技術(2), 精液冷凍(1), 生殖器病(1), 繁殖試験(1)		

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース (災 数)	備 考
第 26 回	7/28 ~ 7/30 (木) (土)	40	受精卵移植技術(6), 補装具製作技術(5), 測量技術(8), ブラジル・地震工学(1), ベルギー・地震工学(1), 災害防止(1), 精造工学(1), サウジアラビア・工業電子(2), イラン・核医学(1), メキシコ・大気汚染対策(1), 環境汚染(1), 大気汚染(1), ネパール・血液凝固研究(1), 医療機器保守(1), 既製服(1), インドネシア・動物医薬品検定(1), パラグアイ・寄生虫学(1), 生化学(1), トルコ・職業訓練(3), トルコ・小児外科(1), チリ・食物品種改良(1)	
第 27 回	8/ 1 ~ 8/ 3 (月) (水)	13	デジタル伝送技術(応用)00, ビルマ・デジタル伝送(1), コロンビア・デジタル伝送技術(1), タイ・デジタル交換技術(1)	
第 28 回	8/ 4 ~ 8/ 6 (木) (土)	26	選鉱製錬(8), 開発エコノミスト(一般)(5), タイ・経営管理(2), 上水水质(1), タイ・機械電気(1), 水道計画(1), ポストハーベスト(2), フィリピン・灌漑排水(1), フィリピン・航海技術(1), マレーシア・造林学(1), ビルマ・デジタル切替(1), パキスタン・看護(1), ガーナ・開発経済(1)	
第 29 回	8/ 8 ~ 8/10 (月) (水)	12	都市計画(1), マレーシア・土地区画整理(1)	
第 30 回	8/11 ~ 8/13 (木) (土)	30	海洋牧場システム(7), シンガポール・経営コンサルタント(2), タイ・流行病学(1), タイ・免疫学(1), 木材利用(1), フィリピン・竹細工(1), インドネシア・植物化学(1), インドネシア・標準品制定(1), ブラジル・電子計測法(3), ビルマ・収穫(1), 研修管理(1)	
第 31 回	8/15 ~ 8/17 (月) (水)	51	地下水資源開発セミナー(2), アイソトープ放射線医学生物学利用(8), 鉱山(2), ニジェール・印刷技術(1)	
第 32 回	8/18 ~ 8/20 (木) (土)	44	産業環境対策(7), 林業林産研究(8), 電波監視(8), 稲対策(1), ブラジル・マイクロコンピュータ(1), マレーシア・電波監視(1), ザンビア・寄生虫学微生物学(1), インドネシア・機材保守管理(1), タイ・コンピューター科学(1), ガンビア・ディーゼルエンジン保守(1), ガーナ・電線保守(2), エジプト・稲作機械化(1)	
第 33 回	8/22 ~ 8/24 (月) (水)	23	空港セミナー(9), 橋梁工学コース(2), フィリピン・橋梁視察(1), イラン・橋梁トンネル設計(1)	
第 34 回	8/25 ~ 8/27 (木) (土)	58	消化管病理学コース(1), 看護管理コース(6), 貿易実践指導者コース(1), 家族計画指導者セミナー(3), タイ・造林(1), 義肢制作(1), 輸出促進(1), フィリピン・訓練手法(1), パキスタン・看護教育(3), エジプト・看護行政プライマリーヘルスケア(1), タンザニア・水力発電計画設計(1), ケニア・制御工学(1), 機械設計工学(1), 熱工学(1), スイ工学(1), 電力供給(2), フィジー・稲作普及(1), フィリピン・環境調査(1)	
第 35 回	8/29 ~ 8/31 (月) (水)	35	工業所有権制度コース(2), 下水道技術コース(1), 航路標識(8), タイ・毒物学発癌物質(1), インドネシア・下水道計画(1), コロンビア・下水工学(1), イエメン・水産養殖(1)	
第 36 回	9/ 1 ~ 9/ 3 (木) (土)	144	初処理精米加工(3), 犯罪防止(刑事司法)(7), 地熱エネルギー(2), 救急救助技術(7), 国際テレックス通信技術(8), 衛星通信技術(上級)(2), 輸出入食品検査技術(5), イングストリアルデザイン(6), 地震工学(7), 建設施工(8), 太平洋協力民間中堅実務(2), 中国・品質衛生管理(2), レトルト食品(1), 水産調味料製造技術(1), チリ・公害分析(1), 大気汚染(1), 鉱山公害(1), ベトナム・国際テレックス通信技術(1), 韓国・抗生物質精製(1), スリランカ・投資促進(1), トルコ・マイクロコンピュータ(1), ブラジル・救助応急処置(1), エチオピア・産業医学(1)	
第 37 回	9/ 5 ~ 9/ 7 (月) (水)	39	無線通信技術(1), 産業医学(8), 生物製剤技術(5), 気象学(6), 触媒科学研究(5), ケニア・マイクロウェブ(2), タイ・ラジオ通信技術(1), 無線通信技術(1), 皮膚病(1)	

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース (実数)		備考
第 38 回	9/ 8 ~ 9/10 (木) (土)	58	婦人関係行政セミナー(10), 雇用行政セミナー(8), 配電技術(5), 科学技術研究(8), 税関行政(7), インドネシア・鳥獣保護(1), 経済統計(1), ウルグアイ・莓栽培(1), チリ・地下水開発(1), ネパール・配電(1), タイ・灌漑工学(1), ドミニカ・配電技術(1), ブラジル・果樹栽培(柑橘)(1), フィリピン・農村開発(1), ニカラグア・建築技術(1)		
第 39 回	9/12 ~ 9/14 (月) (水)	38	循環器病対策コース(7), プラスチックコース(6), タンザニア・造園(1), 障害者リハビリ指導者〔ケニア(1), タイ(1), ブラジル(1), チリ(1), フィリピン(1), ホンコン(1), マレーシア(1), インドネシア(1), 韓国(1)〕, 障害者リハビリ(身障者)〔パキスタン(1), ホンコン(1), タイ(1), フィリピン(2), インドネシア(1), マレーシア(1), 韓国(1), ネパール(1)〕, タイ・配電設備自動化(1), インドネシア・海難救助計画(1)		
第 40 回	9/14 ~ 9/17 (木) (土)	20	環境技術(水質保全)コース(1), ケニア・測地法(1), ブルネイ・森林生態(1), インドネシア・鋳造(1), ブータン・水力(1), ブラジル・腎不全対策(1), ジョルダン・木工(1), シンガポール・コンピュータ工学(1), イラン・水利実験電気計測(1), インドネシア・機械(1)		
第 41 回	9/21 ~ 9/24 (木) (土)	25	繊維高分子(5), 酪農振興検査技術(5), 救難防災(5), ブラジル・林檎(1), アルゼンティン・土壌肥料(1), フィリピン・製図(1), チリ・魚病(1), ウルグアイ・小児心臓学(1), シンガポール・テレビ技術(2), タイ・教材作成(1), 工業用水合理的利用(1), 中国・光通信(1)		
第 42 回	9/26 ~ 9/28 (月) (水)	50	一般統計コース(4), ハイウェイセミナー(3), メキシコ・X線分析(2), 中国・労働衛生学(1), インドネシア・海員学校(1), 砂防技術(2), フィリピン・高速道路(1), タイ・大気汚染対策(2)		
第 43 回	9/29 ~ 9/30 (木) (土)	106	保全用部品設計製造(5), 設備診断技術(6), 防災技術セミナー(10), 専門看護(8), 結核対策細菌技術(7), 消火技術(5), 貿易振興セミナー(1), メカトロニクス訓練〔ケニア(1), スリランカ(1), コロンビア(1), タンザニア(1), エジプト(1), パキスタン(1), ボリヴィア(1)〕, 中国・国際貿易(1), 製材止立技術(1), 木材接着剤(1), 木材乾燥技術(1), 木材加工技術(1), 冠動脈疾患(1), 肉及び肉製品(1), 肉類加工技術(1), フィリピン・食品加工機材(2), 漁業共同組合(1), 畑地灌漑(1), タイ・健康情報収集(1), 研修員受入事業(1), インドネシア・鉄道車両(1), 鉄道土木(1), 灌漑(1), 消防行政(1), ネパール・農業開発(1), イラク・パーソナルコンピュータ(1), 工場自動制御(1), 工場配線照明(1), エスカレータ(電気)(1), エジプト・小児看護手術看護(1), 小児ICU手術看護(1), ギニア・マイクロウェブ保守(3), アルゼンティン・胃腸診断治療(1), 農業開発(1), パラグアイ・都市交通計画(1), インドネシア・溶接(1), 板金(1), ヴェネズエラ・砂防(1), フィリピン・気象衛星操作保守(1), 気象衛星操作(1), ユーゴスラビア・悪性リンパ腫(1)		
第 44 回	10/ 3 ~ 10/ 5 (月) (水)	17	港湾セミナー(1), タイ・道路整備(1), ザイール・日本語(1)		
第 45 回	10/ 6 ~ 10/ 8 (木) (土)	55	労働安全衛生行政セミナー(10), 水産食品加工コース(7), 石炭資源開発利用(5), 交通警察行政セミナー(1), ザンビア・農業開発(1), タイ・害虫学(1), マレーシア・SPC交換操作保守(1), フィリピン・家族計画(1), 造林(1), 土壌浸蝕対策(1), 中国・小児呼吸器感染症対策(1), 腫瘍免疫学(1), タイ・技能開発(2), 韓国・職業訓練(6)		
第 46 回	10/11 ~ 10/13 (月) (水)	27	観光振興セミナー(1), 石炭火力発電(4), ザンビア・工業電子(1), バングラデシュ・自動車整備(1), キューバ・観光振興(1)		
第 47 回	10/13 ~ 10/15 (木) (土)	32	通信網計画設計(4), 環境行政コース(8), フィリピン・構造設計(3), 地質学的調査(1), インドネシア・溶接(1), P.N.G.・製図(1), スリランカ・灌漑排水(1), フィリピン・電気通信(1), タイ・都市開発(1), ザイール・農業利用(1)		

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース（実数）	備考
第 48 回	10/17 ~ 10/19 (月) (水)	19	国土開発セミナー(1), 鉄道電化コース(6), インドネシア・空港経営(1), 中国・橋生化学(1)	
第 49 回	10/20 ~ 10/22 (木) (土)	39	土質及び基礎工学コース(1), 原子力安全規制行政セミナー(6), 省エネルギー(9), 総合都市交通施設計画セミナー(9), ドミニカ共和国・灌漑区運営管理(1), タイ・金属分類学(1), ウルグアイ・臨床試験(1), ネパール・輸送技術(1)	
第 50 回	10/24 ~ 10/26 (月) (水)	27	船員行政コース(1), 住宅建設コース(2), インドネシア・都市政策(1), アルゼンティン・鉄道技術(2), タイ・水供給計画(1), 中国・免疫学(1)	
第 51 回	10/27 ~ 10/29 (木) (土)	14	ホンデュラス・灌漑(1), コロンビア・機材操作保守(2), タイ・高地機械化, セネガル・植林造林(2), メキシコ・品質管理(6), 中国・医療情報(1), ユーゴスラビア・PHC障害教育(1)	
第 52 回	10/31 ~ 11/ 2 (月) (水)	10	産業技術研究者(9), タイ・コンテナ操作システム(1)	
第 53 回	11/ 2 ~ 11/ 5 (木) (土)	29	海洋物理調査コース(7), リモートセンシング(応用) [ブラジル(1), マレーシア(1), インドネシア(1), 韓国(1), 中国(1), タイ(1)], 中国・肉類加工技術訓練(1), タイ・コンピュータ数値制御(1), ボリヴィア・小児科(1), 看護婦(1), 内科(1), インドネシア・自動車(1), 首都圏道路整備(1), 鮎物処理研究管理(1), パキスタン・航空輸送(1), パラグアイ・家畜衛生(1), マレーシア・交通計画(1), JICAローカルスタッフ [シンガポール(1), タイ(1), ネパール(1), フィリピン(1)], インドネシア・動物医薬品検定(1)	
第 54 回	11/ 7 ~ 11/ 9 (月) (水)	7	経済技術協力事業紹介コース [ソマリア(1), コモロ(1), パラグアイ(1), 象牙海岸(1), マレーシア(1), ベルー(1), コロンビア(1)]	
第 55 回	11/10 ~ 11/12 (木) (土)	14	血液由来感染症(1), インドネシア・火力発電(1), ケニア・写真測量法(1), インドネシア・ヘルスプランニング(1)	
第 56 回	11/17 ~ 11/19 (木) (土)	26	エビ増養殖技術コース(1), セイシェル・冷凍空調(1), タイ・電気メッキ(1), 鍛造(1), ポンプ・バルブ設計(1), 金属加工機械工業開発振興(1), インドネシア・流砂(1), リモートセンシング(1), ガーナ・栄養学(1), 中国・鮎物探査(2), コロンビア・土地改良(1), インド・開発計画(鉄道)(1), 中国・視聴覚教育番組(2), ブルネイ・リモートセンシング(1)	
第 57 回	11/21 ~ 11/24 (月) (水)	7	チリ・教育番組(2), テレビ制作技術(1), アルゼンティン・産業技術研究者(1), ブラジル・土質調査(1), マレーシア・金属探査(1), 分析化学(1)	
第 58 回	11/24 ~ 11/26 (木) (土)	23	エビ増養殖技術コース(3), 産業公害防止(5), グアテマラ・エビ養殖(1), フィリピン・水供給(1), 建設機械(1), 中国・化学技術管理(8), 韓国・再生手術(1), 小児腎臓病(1), 習慣性流産(1), スリランカ・情報システム設計(1)	
第 59 回	12/ 1 ~ 12/ 3 (木) (土)	15	フィリピン・抗生物質分析(1), 中国・機械(1), タイ・機械(1), 溶接(1), 電気機器(1), 自動車(1), 家族計画(3), スリランカ・テレビ番組制作(1), 直視鏡検査(1), 看護(1), ザンビア・ラジオ・テレビ(2), マレーシア・研修システム(1)	
第 60 回	1/12 ~ 1/14 (木) (土)	154	認証検査制度(1), 小型漁船の船体・機関保守(5), 食品微生物検査技術(6), 養殖一般(1), 魚具漁法 2 (7), 国際データ通信技術(9), 国際電話通信技術(7), データ通信技術(9), ガラス工学(5), 中小企業対策(3), 医療放射線技術(8), 船舶技術(A)(1), 産業排水処理 [中国(1), フィリピン(1), トルコ(1)],	

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース（実数）		備考
第 61 回	1/17 ~ 1/19 (月) (水)	77	感染症患者臨床研修〔マレーシア(1), スリランカ(1), タイ(2)〕, 腹腔鏡〔パラグアイ(1)〕, エコグラフ〔パラグアイ(1)〕, 双分子〔中国(1)〕, 繊維工業〔中国(1)〕, ギア装置〔中国(1)〕, データ通信〔中国(1)〕, コンピュータプログラミング〔マレーシア(3)〕, 微生物学, 他〔スリランカ(1)〕, 政府会計検査〔スリランカ(1)〕, 漁具〔タイ(1)〕, 大気腐蝕(有機被覆)〔タイ(1)〕, 国民経済〔タイ(1)〕, 整形及びビショウ外科〔ブラジル(1)〕, 医療超音波〔シェラレオーネ(1)〕, 養殖一般〔フィリピン(1)〕, 国際電話技術〔モルディブ(1)〕, 国際データ通信技術〔インドネシア(1), ケニア(1)〕, デジタル電子工学〔フィジー(1)〕, 消化器放射線〔ウルグアイ(1)〕, 鉱山通信〔中国(1)〕, 認証検査制度〔フィリピン(1)〕, 地質調査〔トルコ(2)〕, 品種改良〔中国(1)〕, 農村電化〔インドネシア(1)〕, 鉱物処理〔ペルー(2)〕, 民間技能者〔インドネシア(4)〕		
第 62 回	1/19 ~ 1/21 (木) (土)	80	コンテナ埠頭整備計画(8), 鉄道信号(6), デジタル交換技術(応用)(4), 農業利用(6), 早期胃癌診断(4), 貿易振興セミナー(4), 採炭・換炭技術(7), 家畜人口受精〔ルワンダ(3)〕, 電子顕微鏡〔ケニア(1)〕, 通信システム保守〔イラン(1)〕, デジタル交換技術〔ガンビア(1)〕, 水利設計管理〔中国(1)〕, 水路測量〔フィリピン(1)〕		
第 63 回	1/23 ~ 1/25 (月) (水)	44	テレビジョン放送技術(上級)(8), 教育テレビジョン番組(上級)(4), 行政情報システム(4), 原子力発電(6), 原子力基礎実験(4), 繊維製品検査技術〔中国(1), 韓国(1), インドネシア(1), タイ(1), サウジアラビア(1), パラグアイ(1)〕, テレビ技術〔インドネシア(1)〕, 経営〔インドネシア(1)〕, 動物細菌学〔インドネシア(1)〕, 地下水開発〔中国(2)〕, 灌漑排水〔ブータン(1)〕, 無線機器保守管理〔ブータン(1)〕, 無線通信技術〔ブータン(1)〕, 腹部疾患診断〔ペルー(1)〕, 婦人子供服〔ペルー(1)〕, 機器一般〔ペルー(1)〕, 行政システム〔イラン(6)〕, 重機保守〔イラク(4)〕, オーディオ機器保守操作〔マレーシア(1)〕, エネルギー保存技術〔韓国(1)〕, 繊維製品試験検査〔フィリピン(1)〕, プラント操作保守〔メキシコ(2)〕, 長期計画〔エジプト(1)〕		
第 64 回	1/26 ~ 1/28 (木) (土)	54	石油化学工業コース(4), 熱帯医学研究(8), 電機製品検査技術(6), 自動車技術行政(7), 機材保守技術〔シリア(2)〕, R P と周波数〔シリア(1)〕, 災害防止〔ブラジル(4)〕, バストラック修理〔ブルンディ(1)〕, 農業機械〔エチオピア(1)〕		
第 65 回	1/26 ~ 1/28 (木) (土)	54	経済開発セミナー(4), 寄生虫予防指揮者セミナー(4), 包装技術コース(4), 機械設計〔タンザニア(1), 経済開発〔タイ(1)〕, 肝臓外科〔サウジアラビア(1)〕, 灌漑計画保守管理〔ラオス(2)〕, ホテル管理〔中国(1)〕, オフィス自動化〔中国(4)〕, 小児学〔エジプト(1)〕, 小児科(公衆衛生)〔ペルー(1)〕, 水管理〔タイ(1)〕		
第 66 回	1/30 ~ 2/ 1 (月) (水)	8	空港管理保安セミナー(8)		
第 67 回	2/ 2 ~ 2/ 4 (木) (土)	51	犯罪防止(上級)(4), 放射線化学基礎研究(8), 小児専門医療(1), 種子生産〔中国(1)〕, 野菜温室栽培〔中国(1)〕, 水力発電〔インドネシア(1)〕, 事務管理〔インドネシア(1)〕, 船舶解体〔フィリピン(1)〕, 資源探査〔フィリピン(1)〕, 精密機器プラスチック型板技術〔インド(2)〕, 下水工学〔イラク(3)〕, 機械〔セネガル(2)〕, 機械加工〔タンザニア(1)〕, 鋳造〔タンザニア(1)〕, 疫学〔ガーナ(1)〕, 化学分析〔ケニア(1)〕, 博物館展示品復元〔パキスタン(1)〕, 鉱山探査〔マラウイ(1)〕		
第 68 回	2/ 6 ~ 2/ 8 (月) (水)	22	海面養殖(7), 住宅・住環境改善セミナー(4), 水産養殖一般〔マダガスカル(1)〕, 下水工学〔イラク(3)〕, 電力調査〔ガイアナ(1)〕		

実施回	実施期間	参加人数	実施対象コース (実数)	備考
第 68 回	2/ 8 ~ 2/10 (木) (土)	27	研究開発技術(6), 電力調査〔ガイアナ(1)〕, 鉱山工学〔ボリビア(1)〕, 分析機器〔フィリピン(1)〕, 資源開発〔エクアドル(2)〕, 水力発電灌漑〔スリランカ(1)〕, 野菜生産〔フィリピン(1)〕, 灌漑排水〔フィリピン(1)〕, 作物種子生産〔スリランカ(2)〕, 放送機器操作保守〔セネガル(2)〕, 人事行政〔中国(1)〕	
第 69 回	2/13 ~ 2/15 (月) (水)	17	光ファイバーケーブル伝送技術(8), 道路建設〔モザンビーク(1)〕, 橋梁設計〔マレーシア(1)〕, 大型橋梁又は海底トンネル〔インドネシア(1)〕, 道路管理〔シンガポール(1)〕, 橋梁工学〔シンガポール(1)〕, 伝送光学〔メキシコ(1)〕, デジタル伝送〔メキシコ(1)〕, 労働安全衛生〔シンガポール(1)〕, 首都圏道路管理〔タイ(1)〕	
第 70 回	2/16 ~ 2/18 (木) (土)	28	医療機器保守管理技術(8), 医療機器保守技術〔コロンビア(1)〕, 通信技術〔インドネシア(1)〕, 輸出実務〔インドネシア(1)〕, 貿易研修〔インドネシア(1)〕, 土壌光学〔インドネシア(1)〕, 土壌研究〔インドネシア(1)〕, 農業技術〔インドネシア(1)〕, 冷凍技術〔インドネシア(1)〕, 地下水開発〔ボリビア(2)〕, 電力線保全〔メキシコ(2)〕, 港湾管理保守〔ラオス(2)〕, 糖尿病による神経障害〔ウルグアイ(1)〕, 家畜寄生虫学〔タイ(1)〕, 鶏病研究〔モーリシャス(1)〕, 畜産加工〔中国(1)〕, 経営管理〔中国(1)〕, 建設機械検査〔シンガポール(1)〕	
第 71 回	2/23 ~ 2/25 (木) (土)	5	空港官制及び空港管理〔マレーシア(1)〕, 共同経営〔マレーシア(2)〕, 砂漠防止〔ニジェール(1)〕, マラリア寄生虫学〔スーダン(1)〕	
第 72 回	3/ 2 ~ 3/ 4 (木) (土)	37	農業研究〔中国(1)〕, 肉類食品栄養分析〔中国(1)〕, 薬学〔中国(1)〕, 神経内分泌学〔中国(1)〕, 肺癌化学療法〔中国(1)〕, 一般外科〔中国(1)〕, 胸部外科〔中国(1)〕, 心臓学〔中国(1)〕, 血液学〔中国(1)〕, 小児学〔中国(1)〕, 白血病無形成貧血〔中国(1)〕, 病理学〔中国(1)〕, 心臓血管外科〔中国(1)〕, 口腔外科〔中国(1)〕, 胆嚢誘発実験〔中国(1)〕, 腹部超音波診断〔中国(1)〕, 科学的研究及び病院管理〔中国(1)〕, 病院経営〔中国(2)〕, 病院管理〔中国(1)〕, 免疫学〔中国(1)〕, 高分子材料研究〔インドネシア(3)〕, 植林及び育種〔パラグアイ(2)〕, 園芸開発〔ケニア(2)〕, 腎臓病理〔インド(2)〕, 組織培養〔ブラジル(1)〕, 地下水〔ジョルダン(1)〕, 医療機材〔スリランカ(1)〕, データプロセス〔タイ(1)〕, 質量基準測定及び器具の測定〔パキスタン(1)〕, 気管支肺癌診断〔ブラジル(1)〕, バイオテクノロジー〔メキシコ(1)〕	
第 73 回	3/ 9 ~ 3/11 (木) (土)	28	魚類生理・防疫(6), 家畜衛生〔モーリシャス(1)〕, 水力発電〔エクアドル(2)〕, 食品検査〔フィリピン(1)〕, 魚類加工〔フィリピン(1)〕, 海洋工学〔タイ(1)〕, コンピュータハードウェア〔タイ(1)〕, ビデオ操作〔ブラジル(1)〕, ダム及び補助システム設計〔トルコ(1)〕, 小児科新生児〔ザンビア(1)〕, ホーリング〔中央アフリカ(1)〕, 家畜学〔パラグアイ(1)〕, リモートセンシング〔インドネシア(1)〕, 電気〔ペルー(1)〕, 機械〔ペルー(1)〕, 昆虫分類学〔タイ(1)〕, 植物毒素〔タイ(1)〕, 胃腸内視鏡〔アルゼンティン(1)〕, 灌漑農業〔ホンジュラス(2)〕, 測量〔ジョルダン(1)〕, 溶接〔マレーシア(1)〕	
第 74 回	3/16 ~ 3/18 (木) (土)	44	組織培養〔インドネシア(1)〕, 人工受精〔インドネシア(1)〕, 産業造林〔インドネシア(2)〕, 育成模型実験〔インドネシア(1)〕, 植物研究〔インドネシア(1)〕, 農業研究〔中国(2)〕, 品種改良〔中国(1)〕, 資源開発〔パキスタン(2)〕, 家禽病学〔マレーシア(1)〕, 家禽寄生虫病学〔マレーシア(1)〕, プランクトン学〔マレーシア(1)〕, 膵臓内視鏡診断〔ペルー(1)〕, 野菜栽培〔ペルー(3)〕, 造園〔イラク(3)〕, 測地学〔モロッコ(1)〕, 地図学〔モロッコ(1)〕, 農業機械保守〔ネパール(1)〕, 医療実験技術〔スリランカ(1)〕, 診断法〔スリランカ(1)〕, 殺虫剤残留〔フィリピン(1)〕, 養殖〔タイ(1)〕, 大気腐蝕(1), メンテナンス〔ブラジル(1)〕, 農業機械化〔エジプト(1)〕, 電機電子メンテナンス〔カーナ(1)〕, ウイルス学〔カーナ(1)〕, 家畜繁殖〔ボリビア(1)〕, 漁業協同組合〔コスタリカ(1)〕, サツマイモ育種〔ウルグアイ(1)〕, 地質深査〔メキシコ(1)〕, コショウ栽培〔ドミニ	

実施回	実施期間	実施対象コース（実数）		備考
		参加人数		
第 75 回	3/23 ~ 3/25 (木) (土)	43	カ共和国(1), 大豆育種栽培種子生産〔コスタリカ(1)〕, 食品添加物製造〔モンゴル(1)〕, マッシュルーム栽培〔バングラデシュ(1)〕, 呼吸用マスク試験〔フィリピン(1)〕, 視聴覚〔フィリピン(1)〕, ポリオワクチン製造〔インドネシア(1)〕 バイオテクノロジー〔メキシコ(1)〕, 上下水道管理〔パナマ(1)〕, 内視鏡〔メキシコ(1)〕, 視聴覚技術〔中国(1)〕, ウイルス学〔タイ(1)〕, 肝臓病学〔ケニア(1)〕, 粉処理技術〔ネパール(2)〕, 海老養殖〔フィリピン(1)〕, 水産開発〔タイ(1)〕, 漁船機械及び保守〔ペルー(1)〕, センター運営管理〔ペルー(1)〕, 小型漁船操作〔コモロ(1)〕, 水産養殖〔ユーゴスラヴィア(2)〕, 品質管理〔サウディアラビア(1)〕, 森林経営〔エクアドル(2)〕, 漁法〔マレーシア(1)〕, コンピュータ〔メキシコ(1)〕, 消化管内視鏡診断及び療法〔メキシコ(1)〕, 産業ロボット〔メキシコ(1)〕, 触媒化学〔メキシコ(1)〕, 電子光学〔メキシコ(1)〕, アレルギー及免疫学〔メキシコ(1)〕, 電子工学〔メキシコ(1)〕, 水産学〔メキシコ(1)〕, 海老養殖〔メキシコ(1)〕, 水産養殖〔メキシコ(2)〕, 地域総合開発〔インドネシア(1)〕, 開発計画〔インドネシア(2)〕, 組織培養及び植物遺伝学〔メキシコ(1)〕, エンジン修理〔セイシェル(1)〕, 灌漑開発計画〔トルコ(2)〕, 産業工学〔メキシコ(2)〕, 品質管理〔メキシコ(2)〕, 造園〔ジョルダン(1)〕, 大豆害虫生物学〔インドネシア(1)〕	
第 76 回	3/30 ~ 3/31 (木) (金)	48	自動車整備〔スリランカ(2)〕, 民間技能者〔パキスタン(5)〕, 鉱山保安〔インドネシア(1)〕, ファインセラミックス〔マレーシア(3)〕, 昆虫学〔バングラデシュ(1)〕, 地域都市開発〔タイ(1)〕, 組織培養〔バングラデシュ(1)〕, 有機合成〔韓国(1)〕, 農害虫対策〔ペルー(1)〕, 核酸取扱技術〔コロンビア(1)〕, 機械電気〔セネガル(2)〕, 遺伝子研究情報システム管理〔スリランカ(1)〕, 漁業政策〔パナマ(1)〕, 寄生虫学〔ケニア(1)〕, 展示〔フィリピン(1)〕, 貿易研修〔フィリピン(1)〕, 分析〔インドネシア(1)〕, 電気化学〔インドネシア(1)〕, 溶媒抽出〔インドネシア(1)〕, 地質〔中国(2)〕, 選鉱〔中国(2)〕, 画像工学〔韓国(1)〕, 地熱海水淡水化油害〔U. A. E. (1)〕, 民間技能者〔インドネシア(5)〕	
	合 計	2,676		

(2) 八王子国際研修センター

A プログラム

日	時 間	内 容	講 師	備 考
第 1 日 (火)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 16:00	「ことばと生活」 「日本の行政機構」	花 村 和 子 (国際交流サービス協会講師) 徐 建 平 (東京外大教授) 山 口 房 雄 (東海大学教授)	
第 2 日 (水)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 16:00	「日本の経済」 「よりよい滞日生活のために」	田 中 則 仁 (貿易研修センター助教授) 佐 藤 知 子 (法政大学講師) 大 塚 勝 夫 (和光大学教授) 山 田 久 久 (和光大学助教授) 横 山 総 三 (国際交流サービス協会理事) 吉 田 弘 (同 上)	
第 3 日 (木)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 16:00	「日本の教育」又は「日本の文化史」 「八王子の事情」及び日本紹介映画上映 「日本の四季」 「日本の先端技術」 「日本」 「課長」	原 芳 男 (東工大教授) 吉 田 弘 (国際交流サービス協会理事) 坂 本 美樹雄 (明星大学講師) 太 田 達 (八王子ESS名誉会長)	
第 4 日 (金)	9:00 ~ 17:00	都内見学	奥 沢 信 子 (国際交流サービス協会)	

B 実施状況

実施回	実施期間	受講人数	実施対象コース (人数)	備 考
1	4/4 ~ 4/9	13	衛生行政セミナー(3)	
2	4/12 ~ 4/15	43	職業訓練スタッフコース(43)	
3	5/10 ~ 5/13	39	監督者訓練専門家セミナー(3), テレビジョン放送管理コース(3), 農業協同組合コース(3)	
4	6/21 ~ 6/24	12	開発エコノミストコース(12)	
5	6/28 ~ 7/1	9	労働統計セミナー(9)	
6	7/12 ~ 7/15	17	会計検査セミナー(3), 職業訓練研究課程(4)	
7	8/30 ~ 9/2	19	一般租税セミナー(19)	
8	9/5 ~ 9/8	10	職業訓練管理セミナー(10)	
9	10/4 ~ 10/7	9	建設機械整備コース(9)	仏 語
10	11/1 ~ 11/5	9	労使関係行政セミナー(9)	
11	1/10 ~ 1/13	12	バス・トラック整備技術コース(12)	仏 語
12	1/18 ~ 1/21	10	実践的総合生産性向上セミナー(10)	
13	1/31 ~ 2/3	8	環境技術(大気保全)コース(8)	
14	2/14 ~ 2/17 (個別研修)	14	職業能力開発セミナー(14)	
1	7/15	3	中国鉄道技術協力コース(3)	中国語
2	11/11	4	中国鉄道技術協力コース(4)	中国語
	合 計	217		

(3) 名古屋国際研修センター

A プログラム

日	時 間	内 容	講 師	備 考
第 1 日	16:00 ~ 18:00	「技術移転論及び思考方法比較論」	日比野 省 三 (中京大学教授)	プログラム(A)
第 2 日	10:00 ~ 12:00	「日本の政治について」	明 石 陽 至 (南山大学教授)	プログラム(B)
第 3 日	10:00 ~ 12:00	「日本の経済について」	明 石 陽 至 (南山大学教授)	プログラム(C)

B 実施状況

実施回	実 施 日	受講人数	実施対象コース (人数)	備 考
※ 第1回 (A) (B) (C)	4月15日(金) 4月23日(土) 5月 7日(土)	31	繊維機械工業(9), 金属表面改質(8), 中小企業振興指導者訓練(4)	
第2回 (A) (B)	5月18日(水) 7月23日(土)	27	軸着彩(8), 鶏育種生産(8), 溶接技術(1)	溶接技術については, 研修スケジュールの都合により(A)を6月24日(金)に実施
第3回 (A) (B)	8月27日(土) 9月 3日(土)	18	電気事業経営(9), 鋳造技術(9)	
第4回 (A) (B)	10月 3日(月) 10月15日(土)	17	タイル製造(9), 金属加工(8)	
第5回 (A) (B)	10月24日(月) 11月19日(土)	39	工業開発計画実務(4), 治工具生産技術(9), 耐火物製造技術(8), 電気製鋼技術(8)	工業開発計画実務, 治工具生産技術については, 研修スケジュールの都合により(B)を10月15日(土)に実施 電気製鋼技術については, 研修スケジュールの都合により(A)を11月11日(金)に実施
第6回 (A) (B)	1月12日(木) 1月14日(土)	7	バイオインダストリー(7)	
第7回 (A) (B)	3月18日(土) 3月25日(土)	8	熱処理技術(8)	
	合 計	147		

※ (A) ……日比野講師による「技術移転論及び思考方法比較論」

(B) ……明石講師による「日本の政治について」

(C) ……明石講師による「日本の経済について」

(4) 沖縄国際センター

A プログラム

日	時 間	内 容	講 師	備 考
第 1 日 (月)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 16:00	ブリーフィング 沖縄国際センター所長挨拶 国際協力事業団事業説明 沖縄国際センター概要説明	阿 部 信 司 (沖縄国際センター所長) 川 上 徹 (" 研修課長) 大 城 俊 雄 (" 総務課長)	
第 2 日 (火)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 15:00 15:00 ~ 16:00	「日本の経済と沖縄」 「日本の経済協力」 沖縄紹介ビデオ上映	比 嘉 輝 幸 (沖縄国際大学教授) 安座間 喜 松 (琉球大学講師) 本 村 文 子 (沖縄県国際交流財団嘱託)	
第 3 日 (水)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 16:00	「日本の人文地理」 「日本のことば」	島 袋 伸 三 (琉球大学教授) 宮 城 真 宏 (") 興 儀 憲 徳 (琉球大学助教授) 屋比久 浩 (" 教授) 川 平 博 一 (" 教授)	
第 4 日 (木)	10:00 ~ 12:00 14:00 ~ 15:00	「日本の教育」 「日本の文化と沖縄」	西 平 功 (沖縄国際大学教授) 照 屋 善 彦 (琉球大学助教授)	
第 5 日 (金)	9:30 ~ 14:00 13:30 ~ 16:00	「日本の政治と行政」 市内半日見学 市長表敬訪問	島 袋 邦 (琉球大学教授) 本 村 文 子 (沖縄県国際交流財団嘱託)	・見学同行 コース担当研修監理員

'89 3. 10

B 実施状況

実施回数	実施期間	参加人数	実施対象コース	備考
第1回	4/4～4/8 (月) (金)	13	システムエンジニア(A)03	
第2回	4/11～4/15 (月) (金)	43	特設・日本語専修(A)(8), 航海技術(0), データベースシステム設計(02), インストラクター(03)	
第3回	5/9～5/13 (月) (金)	30	マネジメント(04), パソコン(A)06	
第4回	6/27～7/1 (月) (金)	20	視聴覚技術(専修)(0), さとうきび栽培(4), 公衆衛生技術者(5)	
第5回	7/18～7/22 (月) (金)	15	シニアプログラマ(A)09	
第6回	7/25～7/29 (月) (金)	5	熱帯農林資源の有効利用(5)	
第7回	8/22～8/26 (月) (金)	21	海洋保全(6), パソコン(B)04	
第8回	8/29～9/2 (月) (金)	4	臨床看護実務(4)	
第9回	9/12～9/16 (月) (金)	7	森林土壌(7)	
第10回	9/26～9/30 (月) (金)	24	プログラマ(01), システムエンジニア(B)03	
第11回	10/3～10/7 (月) (金)	13	特設・植物検疫(ミバエ類殺虫技術)(5), 特設・日本語専修(B)(8)	
第12回	11/7～11/11 (月) (金)	15	シニアプログラマ(B)09	
第13回	11/21～11/26 (月) (土)	15	オンラインシステム設計(09)	
第14回	1/9～1/13 (月) (金)	33	汎用パッケージ利用(01), 視聴覚技術(一般)(02)	
合計		258		

(5) 筑波インターナショナルセンター

A プログラム

日	時 間	内 容	講 師	備 考
第 1 日 (水)	10:00 ~ 12:30	「つくば市内見学」	桑 形 久 夫 (国際協力サービスセンター職員) 岡 本 優 子 (" ") 湯 原 敦 (" ")	
	14:00 ~ 16:00	「日本社会・風土」	藤 川 正 信 (図書館情報大学学長)	
第 2 日 (木)	10:00 ~ 12:30	「土浦市内見学」	桑 形 久 夫 (国際協力サービスセンター職員) 大 村 寿 美 (" ") 五 味 昭 (" ")	
	14:00 ~ 16:00	「日本の教育」	村 田 翼 夫 (筑波大学助教授)	
第 3 日 (金)	10:00 ~ 12:00	「日本の経済」	久 保 雄 志 (筑波大学助教授)	
	13:00 ~ 15:00	「日本の文化」	細 野 昭 雄 (" ")	
	15:15 ~ 17:00	「健康管理について」	平 岡 俊 夫 (筑波大学教授) 尾 辻 信 人 (筑波大学医学部講師)	
			斉 藤 洋 子 (" ") 伴 慎 一 (" ")	
第 4 日 (土)	9:00 ~ 17:00	「東京都内見学」	桑 形 久 夫 (国際協力サービスセンター職員) 竹 中 淳 子 (" ")	

B 実施状況

実施回	実 施 期 間	受 講 人 数	実施対象コース(人数)	備 考
第 1 回	2/ 8 ~ 2/11 (水) (土)	49	農業機械設計(1) 野菜生産(1) 野菜採種(8) 灌漑排水(1) 稲作技術(9)	
第 2 回	3/ 1 ~ 3/ 4 (水) (土)	9	鉱山保安(9)	
第 3 回	3/ 8 ~ 3/11 (水) (土)	24	農業機械化(1) 米生産(英語)(9) 米生産(仏語)(5)	
	合 計	82		

V 青年招へい事業実績

青年招へい事業国別受入実績

国名	分野名	受入実績					合計
		59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	
ブルネイ	ASEAN混成	5	10	9	10	10	44
	教員・学生	0	10	20	20	20	70
	青年指導者	0	10	10	10	0	30
	公務員	0	0	10	10	20	40
	小計	5	30	49	50	50	184
インドネシア	ASEAN混成	5	10	9	9	10	43
	公務員	0	17	19	20	20	76
	青年指導者	24	24	23	23	22	116
	農村青年	26	24	27	23	25	125
	教員	22	21	26	25	23	117
	学生	23	25	25	25	28	126
	勤労青年	49	29	21	25	22	146
	小計	149	150	150	150	150	749
マレーシア	ASEAN混成	5	10	10	10	10	45
	農村青年	27	25	20	20	20	112
	勤労青年	18	19	20	20	20	97
	教員	30	25	25	25	25	130
	学生	20	20	25	25	25	115
	青年指導者	30	25	25	25	25	130
	公務員	17	19	25	25	25	111
	スポーツ選手	0	5	0	0	0	5
	小計	147	148	150	150	150	745
	フィリピン	ASEAN混成	5	10	10	10	10
教員		16	20	25	24	19	104
学生		61	47	47	45	49	249
勤労青年		23	27	22	25	26	123
農村青年		20	21	20	21	20	102
青年指導者		24	25	26	25	26	126
小計		149	150	150	150	150	749
シンガポール	ASEAN混成	4	10	10	9	11	44
	教員	30	26	25	25	25	131
	学生	12	20	20	20	20	92
	公務員	56	48	46	49	48	247
	青年指導者	22	23	22	23	23	113
	勤労青年	25	23	27	24	23	122
	小計	149	150	150	150	150	749

国名	分野名	受入実績					合計
		59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	
タイ	ASEAN混成	5	10	10	10	10	45
	学生	38	50	50	48	48	234
	勤労青年	38	30	30	23	23	144
	農村青年	38	30	30	23	23	144
	青年指導者	30	30	30	46	46	182
	小計	149	150	150	150	150	749
ASEAN諸国小計		748	778	799	800	800	3,925
ビルマ	青年指導者	0	0	10	10	0	20
フィジー	公務員	0	0	10	10	11	31
パプア・ニューギニア	教員	0	0	10	14	20	44
	青年指導者	0	0	0	0	10	10
小計		0	0	10	14	30	54
太平洋諸国 (フィジー パプア・ニュー ギニアを除く)	教員(混成)	0	0	0	0	21	21
	公務員(混成)	0	0	0	0	24	24
	小計	0	0	0	0	45	45
太平洋諸国小計		0	0	20	24	86	130
中国	総団	0	0	0	3	4	7
	勤労青年	0	0	0	25	24	49
	農村青年	0	0	0	25	24	49
	教員	0	0	0	25	24	49
	青年指導者	0	0	0	22	24	46
小計		0	0	0	100	100	200
韓国	勤労青年	0	0	0	35	0	35
	農村青年	0	0	0	25	0	25
	青年指導者	0	0	0	40	0	40
	教員	0	0	0	0	74	74
	学生	0	0	0	0	25	25
小計		0	0	0	100	99	199
合計		748	778	829	1,034	1,085	4,474

VI 特別案件調査団派遣実績

1. 昭和63年度特別案件調査団派遣実績

案 件 名	派 遣 国	概 要	団 員 名	担 当 業 務	現 職	派 遣 期 間
水路測量コース国際資格認定	モナコ	水路測量コースに対する国際資格B級認定のため国際水路機関(IHO)にて説明等を行った。	小山田 安 宏 星 達 雄	技 術 説 明 コ ー ス 説 明	海上保安庁水路国際協力室長 JICA研修第一課長	88.4.30 ~ 5.11 "
研修コース設定基礎調査	{ インドネシア マレーシア フィリピン シンガポール タイ	関西における集団コースの設定拡充に資するため要望調査を行った。	豊 嶋 一 郎 橋 本 寛 樹 福 本 康 藏 石 井 羊 次 郎 宮 本 博 司	団 長 総 括 公 共 分 野 民 活 分 野 研 修 企 画 業 務 調 整	JICA大阪国際研修センター所長 大阪市長官舎国際交流課主査 機三和総合研究所主任研究員 JICA大阪国際研修センター職員 JICA研修第二課職員	89.3.20 ~ 4.7 " " " "
韓国技術者研修計画計画打合せ調査	大韓民国	帰国研修員、政府機関及び関係企業を対象にモニタリングを実施し、同計画の改善に資することを目的として実施した。	大 竹 米 藏 田 中 洋 佐 藤 弘 康 中 島 慶 之 助 渡 辺 正 樹 上 田 勝 弘 野 口 優 秀 雄	団 長 総 括 副 団 長 研 修 計 画 評 価 研 修 計 画 評 価 " " " 業 務 調 整	外務省技術協力課事務官 JICA名古屋国際研修センター総務課長 通産省技術協力課事務官 (社)日韓経済協会審議役 財AOTS国内業務課主任 大垣精工機代表取締役社長 JICA研修第三課職員	89.4.5 ~ 4.7 89.4.2 ~ 4.7 " " " " "

備考

本実績表のうち、数種類については電子計算機からの出力リストをそのまま、あるいは一部手を加えて使用した。
 詳細については、各システムの「業務処理要領」参照のこと。

項番	実績表名称	システム名	JOB依頼書	JOB-ID等	総表作成	備考			
10	(新規) 国別・分野別受入実績	情管・個人統計システム <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>情 管</td></tr> <tr><td>J R</td></tr> <tr><td>83 - 10</td></tr> </table>	情 管	J R	83 - 10	分野別人数実績表出力依頼書	F 6 R 110 の前半部分	有	
情 管									
J R									
83 - 10									
31	(新規) 国際機関受入実績(機関別・分野別)	F 6 R 210 //	無						
34	(継続) 国別・分野別受入実績	F 6 R 110 の後半部分	有						
36	(継続) 国際機関受入実績(機関別・分野別)	F 6 R 210 //	無						
37	(累計) 国別・年度別受入実績累計	事業人数実績統計システム <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td>情 管</td></tr> <tr><td>J R</td></tr> <tr><td>83 - 10</td></tr> </table>	情 管	J R	83 - 10	リスト随時出力処理依頼書	F 4 R 130 の前半部分	有	JOB依頼書はそれぞれ 1枚ずつ必要
情 管									
J R									
83 - 10									
38	(累計) 国別・分野別受入実績累計	F 4 R 110 //	有						
39	(累計) 国際機関受入実績累計(機関別・年度別)	F 4 R 250 //	無						
40	(累計) 国際機関受入実績累計(機関別・分野別)	F 4 R 110 //	無						

尚、出力リスト中の延入月数については、昭和56年度より実績人数に対する延入月数(当該合計年度内)を集計したものである。
 国際協力事業団事業実績表(総務部・情報管理課作成)の第1頁「統計を見るときにの注意事項」参照のこと。

JICA